

# Curves®

The power to amaze yourself.®

——— 明日の自分にきっと驚く

## 2025年8月期第2四半期(中間期) 決算補足説明資料

2025年4月16日

東証プライム市場：7085

株式会社カーブスホールディングス

# 目次

1.	2025年8月期上期実績サマリー	3
2.	2025年8月期上期実績詳細	4
3.	2Qの事業状況と取り組み	22
4.	今後の事業戦略と当社強み	31
	Appendix	47

# 2025年8月期 上期実績サマリー

□ 会員数	82.8万名	前期末比+1.1万名 前年同期末比+4.6万名
□ 店舗数	1,983店舗	前期末比+5店舗
■ チェーン売上	422.5億円	以下、 前同比106.1%
▶ 会費入会金売上	312.9億円	106.5%
▶ 会員向け物販売上	109.5億円	105.0%
■ 売上高	181.9億円	106.8%
■ 営業利益	33.8億円	120.3%
■ EBITDA	44.9億円	115.1%
□ フリー・キャッシュ・フロー	24.2億円	421.6%
■ 中間配当	8.0円/株	+2円/株

■ ▶ は上期過去最高

\*1 会員数、店舗数、チェーン売上は「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の数値

\*2 チェーン売上：フランチャイズ店を含めた末端売上、全店の会費入会金売上および会員向け物販売上の合計

# 2025年8月期上期実績詳細

# 連結損益計算書

(単位：百万円)	2025年8月期 (当期)	2024年8月期 (前期)	前同比	2025年8月期 (当期)	予想比	2025年8月期 (当期)
	上期 (9-2月) 実績	上期 (9-2月) 実績		上期 (9-2月) 予想		2Q (12-2月) 実績
売上高	18,190	17,028	106.8%	18,200	99.9%	9,336
売上原価	10,258	9,888	103.7%			5,362
(売上原価率)	56.4%	58.1%				57.4%
売上総利益	7,932	7,139	111.1%			3,974
(売上総利益率)	43.6%	41.9%				42.6%
販管費	4,551	4,330	105.1%			2,293
のれん・商標権償却費 <sup>*1</sup>	771	739	104.2%			389
営業利益	3,380	2,809	120.3%	3,025	111.8%	1,681
(営業利益率)	18.6%	16.5%		16.6%		18.0%
経常利益	3,330	2,792	119.3%	3,015	110.5%	1,630
(経常利益率)	18.3%	16.4%		16.6%		17.5%
当期純利益	2,108	1,805	116.8%	1,900	111.0%	1,044
(当期純利益率)	11.6%	10.6%		10.4%		11.2%
EBITDA <sup>*2</sup>	4,494	3,905	115.1%			2,245

\*1 米ドル建て償却費の円換算額を記載しております。

\*2 EBITDA (Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization : 償却前営業利益) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん・商標権等償却費

# 連結損益計算書トピック(業績予想比) 6

(単位：百万円)	2025年8月期（当期）実績			2025年8月期（当期）予想	業績予想比	
	1Q（9-11月）	2Q（12-2月）	上期（9-2月）	上期（9-2月）	差異	比率
売上高	8,854	9,336	18,190	18,200	△9	99.9%
営業利益	1,698	1,681	3,380	3,025	+355	111.8%
（営業利益率）	19.2%	18.0%	18.6%	16.6%		
経常利益	1,700	1,630	3,330	3,015	+315	110.5%
（経常利益率）	19.2%	17.5%	18.3%	16.6%		
当期純利益	1,064	1,044	2,108	1,900	+208	111.0%
（当期純利益率）	12.0%	11.2%	11.6%	10.4%		

## 売上高予想比

差異 **△9**百万円  
達成率 **99.9%**

- ・ 会員数は順調に推移（82.8万名 前同比4.6万名純増）
- ・ 会員向け物販収入 2Q12月に「食生活の相談」強化月間展開  
新規定期購入契約数が予想比若干のマイナスも、  
会員向け物販売上高 105.1億円 → 110.1億円へ  
前期2Qのプロテインリニューアルおよび新商品ヘルシービューティ  
発売効果の反動減は計画通り

## 営業利益予想比

差異 **+355**百万円  
達成率 **111.8%**

- ・ 原価および販管費の抑制  
プロテイン原材料価格の高騰・為替リスクは想定内に収まる  
米ドル建て無形固定資産の償却費が為替の変動で想定を若干下回る

## 経常利益予想比

差異 **+315**百万円  
達成率 **110.5%**

- ・ 為替変動の影響により為替差損（キャッシュの増減なし）が発生

# 連結損益計算書 (地域別)

(単位：百万円)	2025年8月期 (当期)		2024年8月期 (前期)		前同比	2025年8月期 (当期)	
	上期 (9-2月) 実績	構成比	上期 (9-2月) 実績	構成比		2Q (12-2月) 実績	構成比
売上高	18,190	100.0%	17,028	100.0%	106.8%	9,336	100.0%
国内	17,905	98.4%	16,786	98.6%	106.7%	9,176	98.3%
海外	285	1.6%	242	1.4%	117.9%	160	1.7%
営業利益	3,380	18.6%	2,809	16.5%	120.3%	1,681	18.0%
国内	4,432		3,799		116.7%	2,240	
海外	△182		△154		-	△117	
調整額	△869		△835		-	△442	
(期中平均為替レート) ＊ドル	151.94円		145.74円		6.20円 円安	151.94円	

## \* 海外事業の売上・営業利益について

海外事業は、海外法人2社（Curves International, Inc. , Curves Europe B.V. ）によるグローバルフランチャイズ事業、欧州FC本部事業で構成されています。

海外事業売上、営業利益には、日本国内事業からのCurves International, Inc.へのロイヤルティ支払い、フィットネス機器購入などの売上、海外子会社2社からの日本法人への指導料などのコストは含まれておりません。

## \* 営業利益の調整額項目について

特定の地域に帰属しない費用項目で、のれん・商標権償却費などです。

**スポット**：FC新規出店や契約更新などによって得られる一時的な収入

- ・FC新規出店に伴う加盟金やフィットネス機器販売などの収入
- ・契約更新に伴うフィットネス機器販売などの収入

**ベース**：店舗数、会員数などに連動して得られる継続的な収入

国内

**ロイヤルティ等**

FC店舗会費売上などに対するロイヤルティや  
会員管理事務手数料などの収入

**フランチャイズ関連**

その他FC店舗から得られる収入

**会員向け物販**

会員向けの商品販売による収入、当社グループが会員へ  
直販し販売手数料をFC店に支払

**直営事業**

直営店経営による収入

**その他**

その他

海外

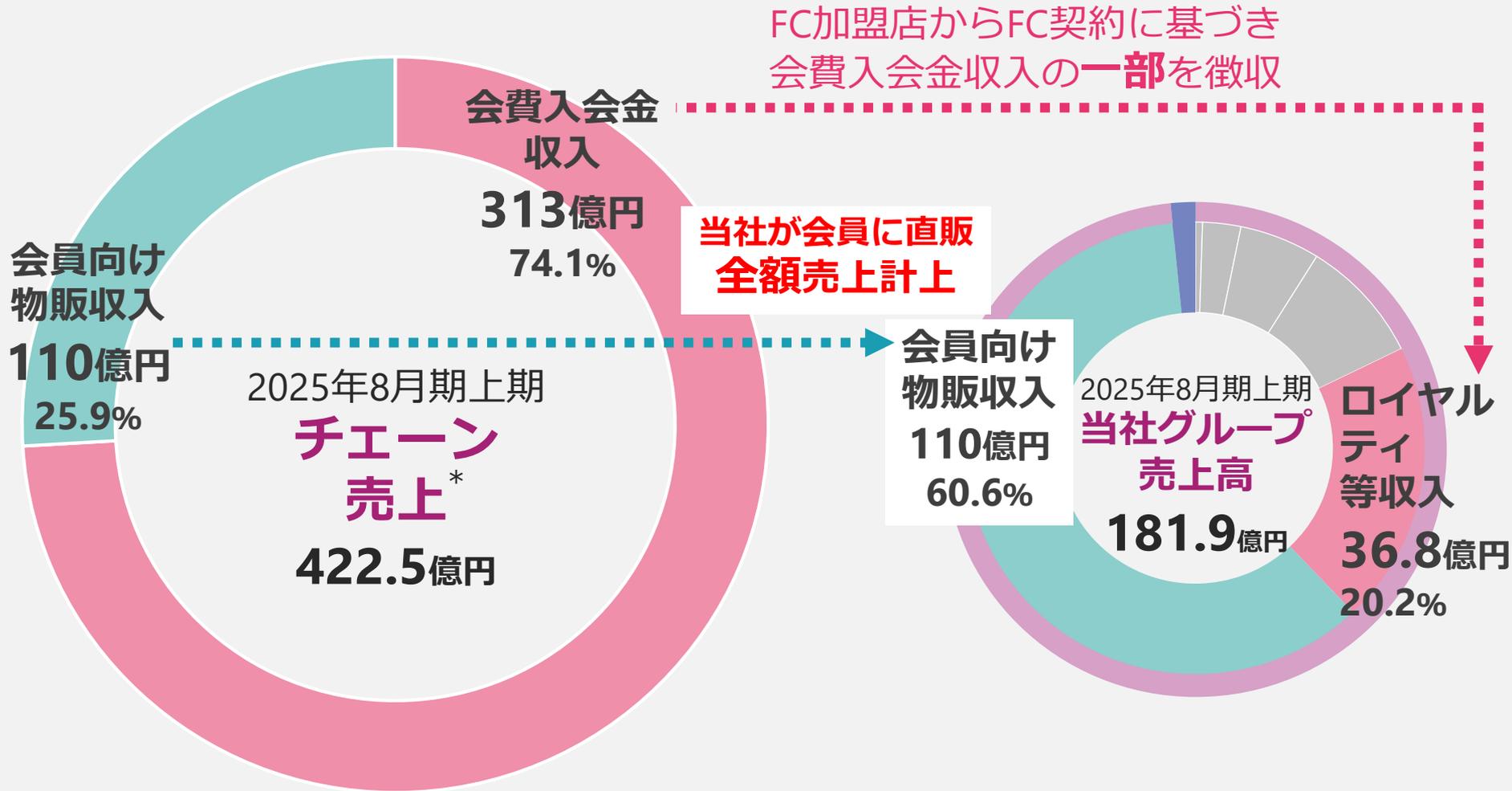
# 売上高内訳

(単位：百万円)

	2025年8月期 (当期)		2024年8月期 (前期)		前同比	2025年8月期 (当期)	
	上期(9-2月)実績	構成比	上期(9-2月)実績	構成比		2Q(12-2月)実績	構成比
売上高	18,190	100.0%	17,028	100.0%	106.8%	9,336	100.0%
国内	17,905	98.4%	16,786	98.6%	106.7%	9,176	98.3%
スポット	486	2.7%	258	1.5%	188.6%	208	2.2%
ベース	17,418	95.8%	16,528	97.1%	105.4%	8,967	96.0%
ロイヤルティ等	3,675	20.2%	3,472	20.4%	105.9%	1,820	19.5%
FC関連	1,029	5.7%	981	5.8%	104.9%	505	5.4%
会員向け物販*	11,014	60.6%	10,511	61.7%	104.8%	5,793	62.1%
直営事業	1,613	8.9%	1,484	8.7%	108.7%	809	8.7%
その他	85	0.5%	78	0.5%	107.8%	39	0.4%
海外	285	1.6%	242	1.4%	117.9%	160	1.7%

\* 会員向け物販売上には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれております。

# 会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上構成について



\*チェーン売上：フランチャイズ店を含めた末端売上、  
全店の会費入会金売上および会員向け物販売上の合計

# 連結損益計算書トピック (前年同期比)

11

## 前期上期比較

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	EBITDA
当期上期 (24年9月-25年2月)	181.9億円	33.8億円	33.3億円	21.0億円	44.9億円
前同比	+11.6億円 106.8%	+5.7億円 120.3%	+5.3億円 119.3%	+3.0億円 116.8%	+5.8億円 115.1%
前期上期 (23年9月-24年2月)	170.2億円	28.0億円	27.9億円	18.0億円	39.0億円

当期上期売上高 181.9億円 前同比+11.6億円(106.8%)

## ①ロイヤルティ等収入の増加

・ 会員数 <sup>前期上期末</sup> 78.2万会員 → <sup>当期上期末</sup> 82.8万会員へ 4.6万会員純増

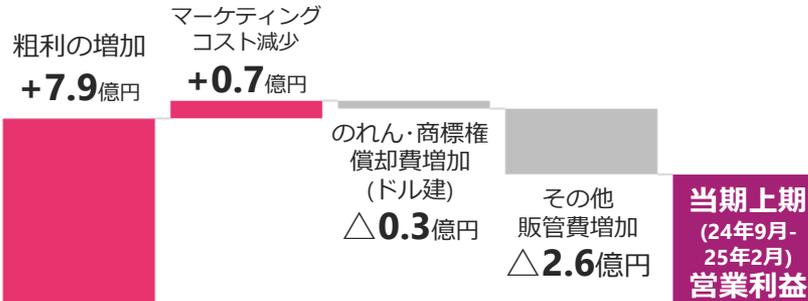
## ②会員向け物販収入の増加

・ 会員向け物販売上高\* <sup>前期上期</sup> 105.1億円 → <sup>当期上期</sup> 110.1億円へ

# 連結損益計算書トピック (前年同期比)

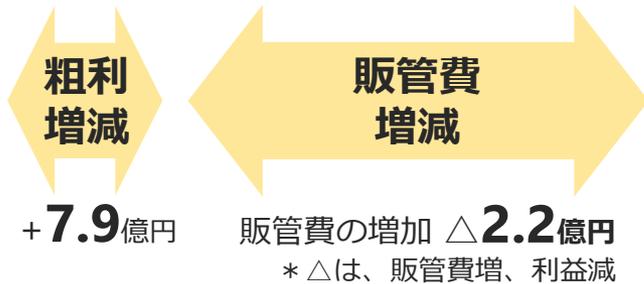
当期上期 **営業利益 33.8億円** 前同比+5.7億円(120.3%)

当期上期(24年9月-25年2月)の前期上期(23年9月-24年2月)からの増減



前期上期  
(23年9月-  
24年2月)  
営業利益  
**28.0**  
億円

当期上期  
(24年9月-  
25年2月)  
営業利益  
**33.8**  
億円



## 粗利の増加

RT等収入、会員向け物販収入増加等

## マーケティングコスト減少

会員数・入会数増に伴う  
フランチャイズ加盟店からの  
広告分担金供出額増加等による

## のれん・商標権償却費増加 0.3億円

平均為替レート(1ドル)  
前期上期 145.74円 当期上期 151.94円

## その他販管費増加

人件費、システム関連費、会議費増  
など

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2025年 8月期2Q末	2024年 8月期末	前期末差	備考
<b>流動資産</b>	<b>15,437</b>	<b>15,490</b>	<b>△ 52</b>	
現預金*	8,231	8,296	△ 64	
受取手形・売掛金	5,127	5,128	△0	
商品	1,387	1,225	+161	
<b>固定資産</b>	<b>24,495</b>	<b>25,884</b>	<b>△ 1,389</b>	
有形固定資産	465	483	△ 17	
無形固定資産	22,962	24,238	△ 1,275	
のれん	1,510	1,598	△ 87	のれん、商標権
商標権	19,724	20,842	△ 1,118	減価償却 △771百万円 為替変動 △434百万円
ソフトウェア	1,725	1,672	+53	
投資その他の資産	1,067	1,163	△ 95	
<b>資産合計</b>	<b>39,932</b>	<b>41,374</b>	<b>△ 1,442</b>	
<b>流動負債</b>	<b>10,522</b>	<b>11,654</b>	<b>△ 1,131</b>	
短期借入金 (1年内長期借入金含む)	2,665	3,290	△ 625	
<b>固定負債</b>	<b>9,081</b>	<b>10,311</b>	<b>△ 1,230</b>	
長期借入金	4,355	5,375	△ 1,020	
<b>負債合計</b>	<b>19,603</b>	<b>21,965</b>	<b>△ 2,361</b>	
有利子負債	7,020	8,665	△ 1,645	有利子負債 上期返済による減少
<b>純資産合計</b>	<b>20,329</b>	<b>19,409</b>	<b>+919</b>	
株主資本	14,421	13,158	+1,263	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>39,932</b>	<b>41,374</b>	<b>△ 1,442</b>	
(期末為替レート) 米ドル	158.18円	161.07円	2.89円 円高	

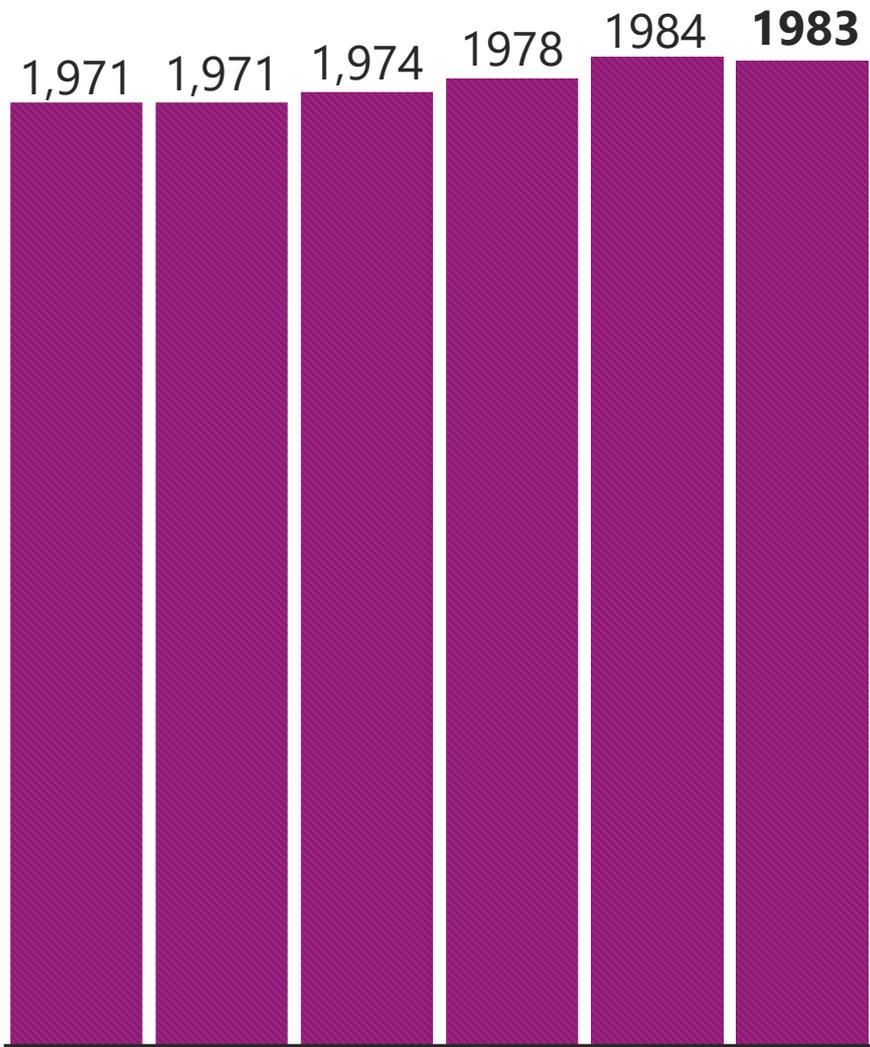
# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2025年8月期 (当期) 上期 (9-2月) 実績	2024年8月期 (前期) 上期 (9-2月) 実績	前同差	備考
<b>営業活動によるCF</b>	<b>2,785</b>	<b>1,151</b>	<b>+1,633</b>	
税金等調整前当期純利益	3,324	2,771	+552	
のれん・商標権・減価償却費	1,114	1,095	+19	
為替差損益	24	23	+1	売上債権の増減
売上債権の増減額	△ 8	△ 873	+865	前期 会員向け物販新商品発売に伴う売上増加により一時的に増加
たな卸資産の増減額	△ 200	△ 1,025	+825	
仕入債務の増減額	△ 48	70	△119	たな卸資産の増減
未払金の増減額	△ 495	△ 126	△369	前期 会員向け物販新商品在庫の増加
法人税等の支払額又は還付額	△ 1,310	△ 1,124	△186	
その他	387	341	+45	
<b>投資活動によるCF</b>	<b>△ 361</b>	<b>△ 576</b>	<b>+215</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 53	△ 53	+0	
無形固定資産の取得による支出	△ 304	△ 505	+200	
その他	△ 4	△ 18	+13	
<b>財務活動によるCF</b>	<b>△ 2,496</b>	<b>△ 2,117</b>	<b>△379</b>	
長期借入金の返済による支出	△ 1,645	△ 1,645	-	配当金の支払額
配当金の支払額	△ 844	△ 469	△375	期末配当金
その他	△ 6	△ 2	△3	1株当たり配当額 前々期5円⇒前期9円
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 7	△ 11	+3	
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>△ 80</b>	<b>△ 1,553</b>	<b>+1,473</b>	
現金及び現金同等物の期首残高	8,002	7,855	+147	
現金及び現金同等物の期末残高	7,921	6,301	+1,620	
FCF(フリーキャッシュフロー) 営業CF+投資CF	2,423	574	+1,848	

# 店舗数

(単位：店舗)



女性だけの30分  
健康フィットネス  
カーブス

国内

**1,983** 店舗

2Q  
(12-2月)

上期累計  
(9-2月)

出店数

**1** 店舗

**7** 店舗

閉店数

**2** 店舗

**2** 店舗

純増数

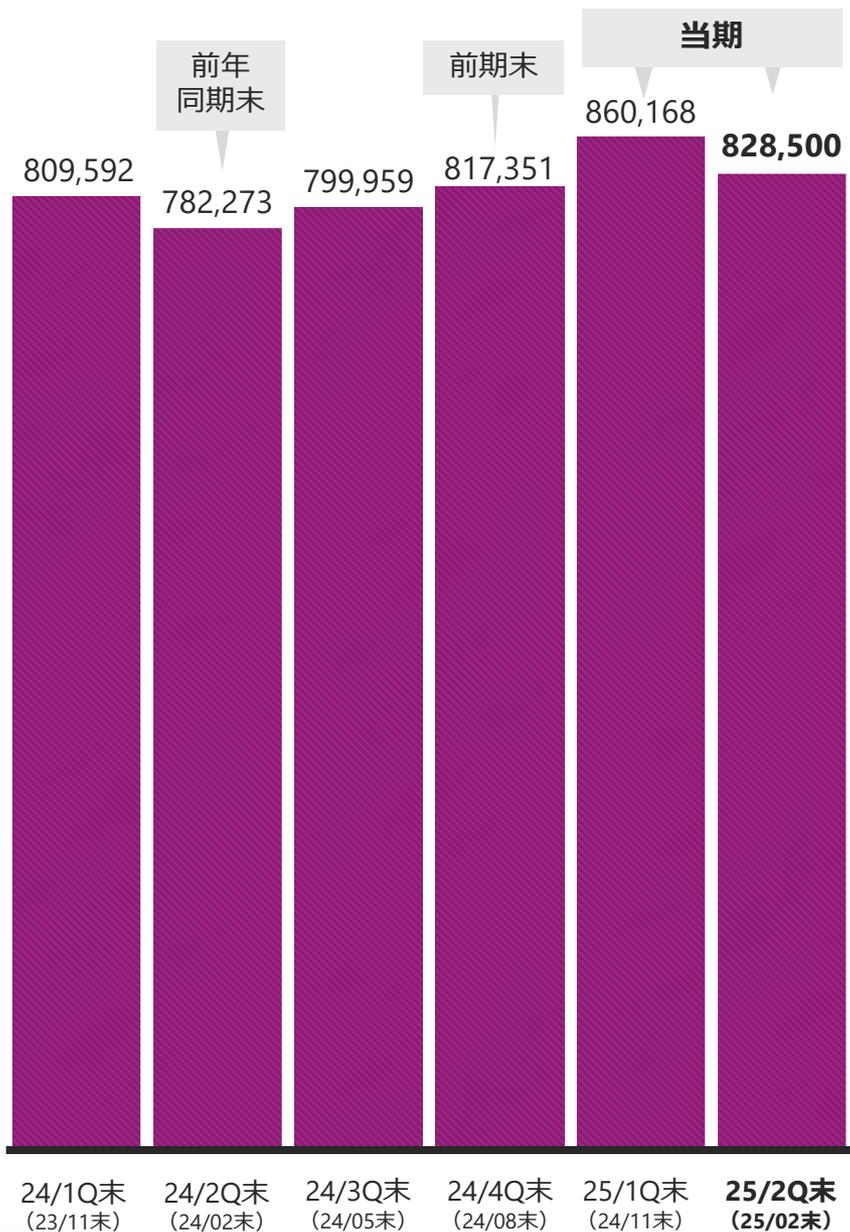
**△1** 店舗

**+5** 店舗

24/1Q末 (23/11末) 24/2Q末 (24/02末) 24/3Q末 (24/05末) 24/4Q末 (24/08末) 25/1Q末 (24/11末) **25/2Q末 (25/02末)**

# 会員数

(単位：名)



女性だけの30分  
健康フィットネス  
カーブス

会員数

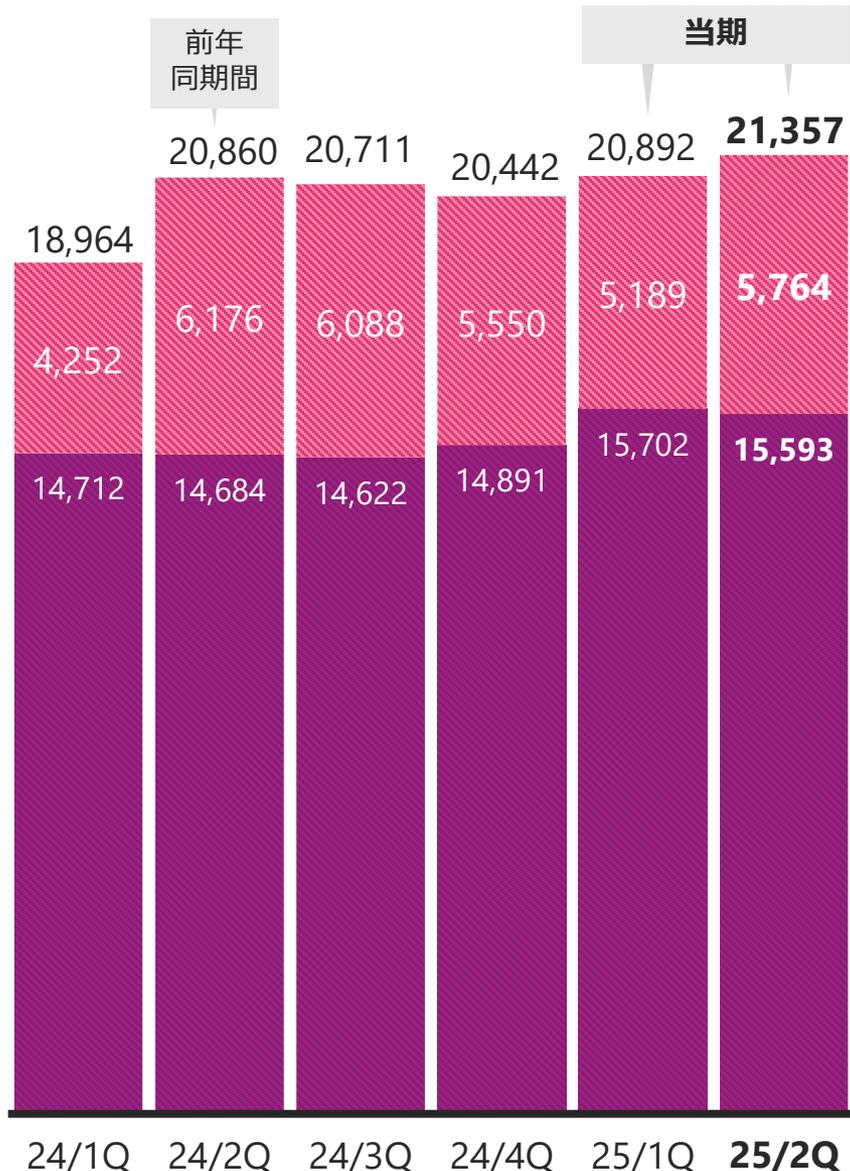
82.8万名

前年同期末比 4.6万名純増

前期末比 1.1万名純増

# チェーン売上高

■ 会員向け物販 ■ 会費入会金 (単位：百万円)



女性だけの30分  
健康フィットネス  
カーブス

25/08 2Q

**実績 213.5億円**

前年同期間

24/08 2Q比

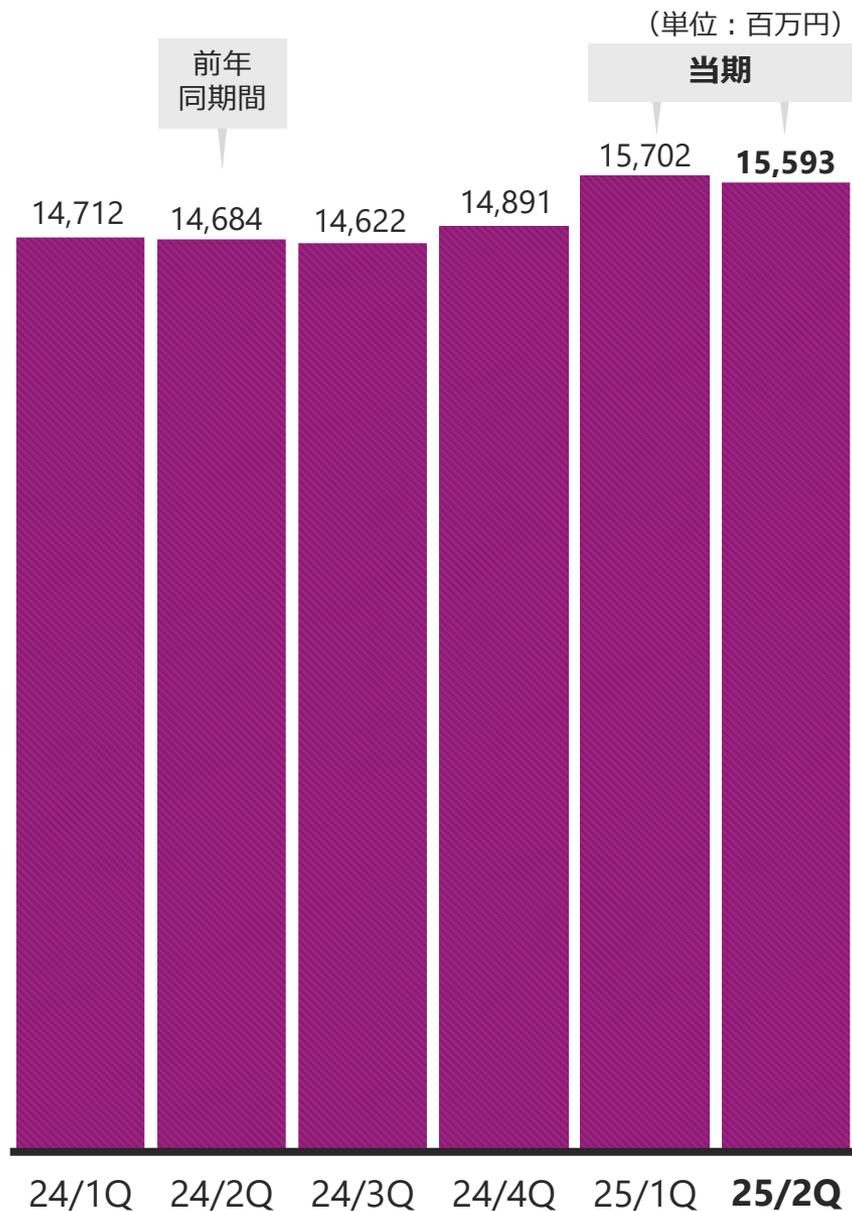
**102.4%**

前Q

25/08 1Q比

**102.2%**

# 会費入会金売上高



女性だけの30分  
健康フィットネス  
カーブス

25/08 2Q  
実績 **155.9** 億円

前年同期間  
24/08 2Q比 **106.2%**

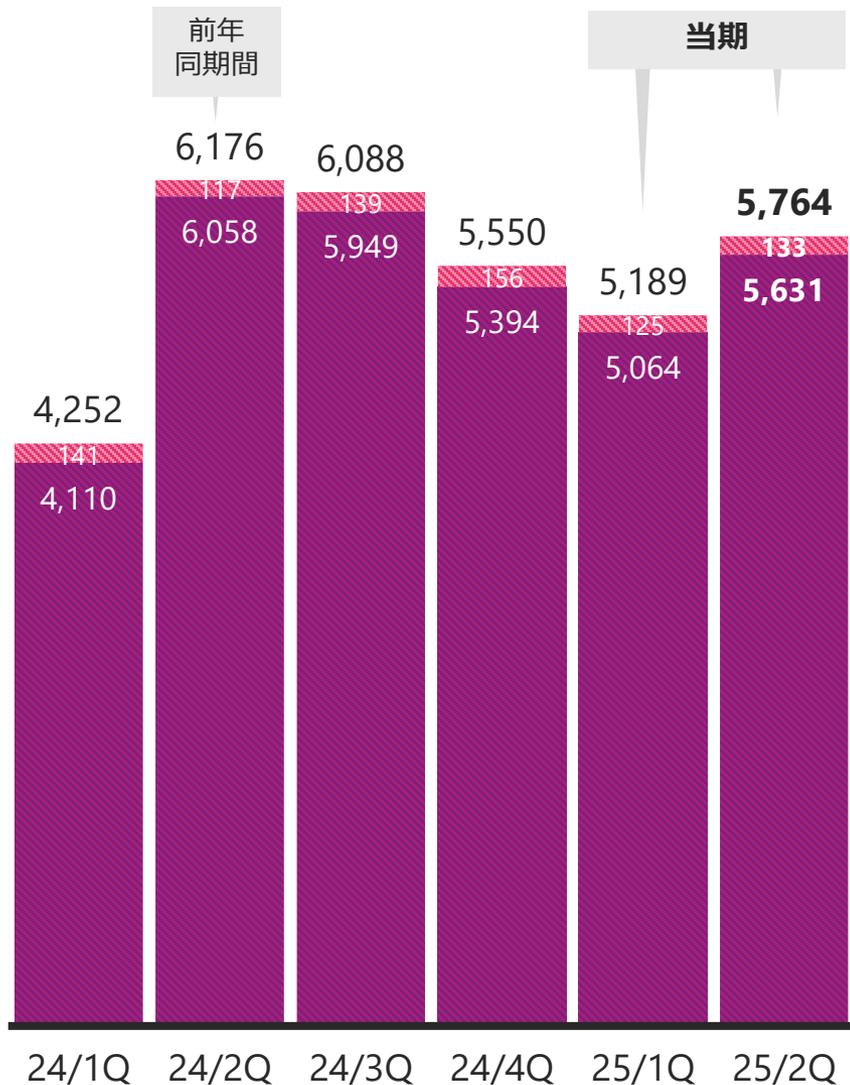
前Q  
25/08 1Q比 **99.3%**

# 会員向け物販売上高

■ その他会員向け物販売上

■ 定期購入型商品売上

(単位：百万円)



女性だけの30分  
健康フィットネス  
カーブス

25/08 2Q  
実績

57.6 億円

前年同期間  
24/08 2Q比

93.3%

前Q  
25/08 1Q比

111.1%

# チェーン売上推移（四半期単位）

20

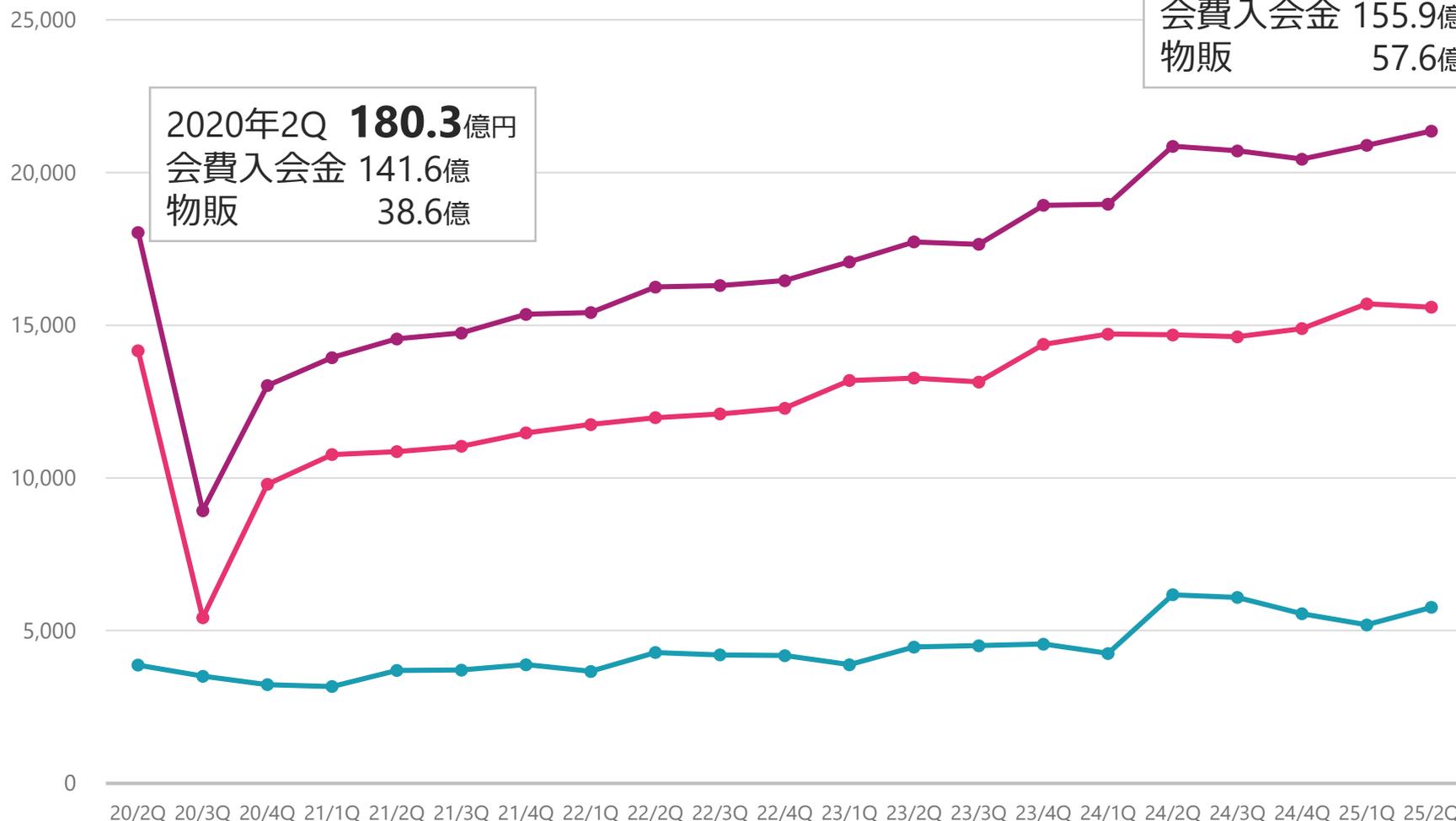
## 会費入会金売上、会員向け物販売上とも順調に推移

(単位：百万円)

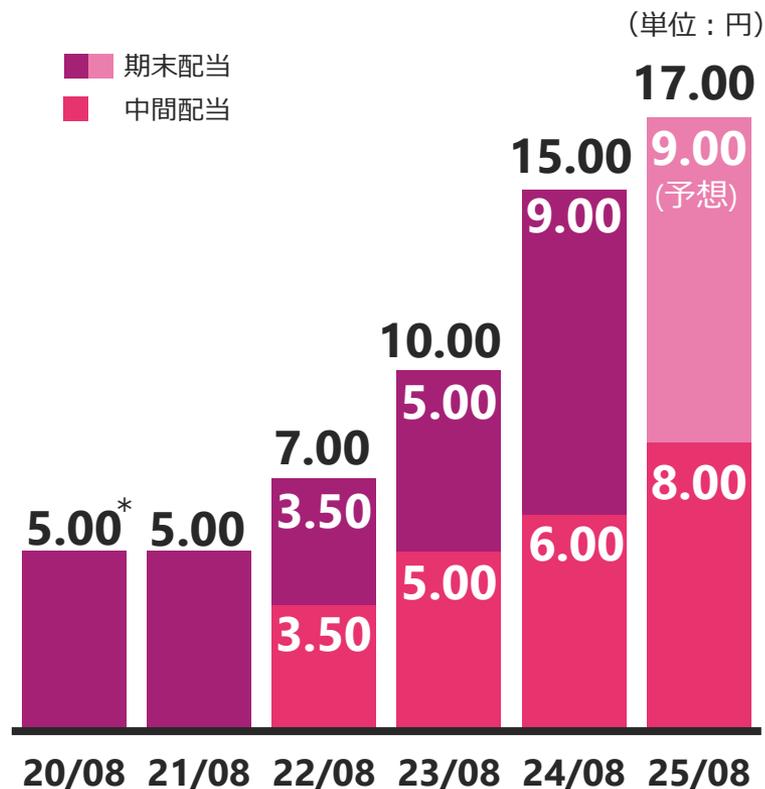
● チェーン売上 ● 会費入会金売上 ● 会員向け物販売上

2025年2Q **213.5**億円  
会費入会金 155.9億  
物販 57.6億

2020年2Q **180.3**億円  
会費入会金 141.6億  
物販 38.6億



# 株主還元方針



25/08  
年間配当予想 **17.00円**

配当については、将来の事業展開と財務体質の健全化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向50%を目標として実施していくことを基本方針としております。

通期予想  
1株当たり当期純利益

**43.45円**

連結配当性向

**39.1%**

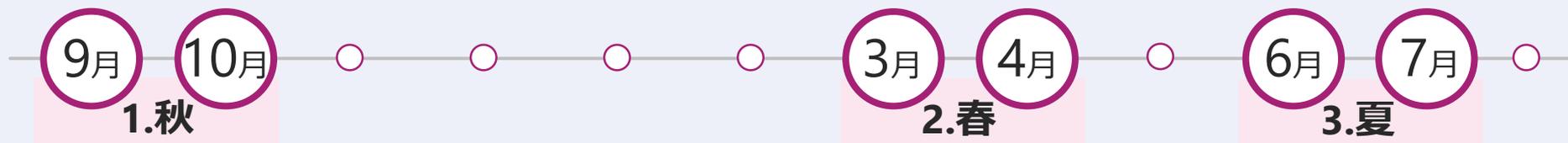
\* 普通配当：3.00円  
記念配当：2.00円

	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/08
中間配当	-	-	3.50円	5.00円	6.00円	8.00円
期末配当	5.00円	5.00円	3.50円	5.00円	9.00円	9.00円
年間配当	5.00円	5.00円	7.00円	10.00円	15.00円	17.00円
配当性向	57.3%	41.5%	28.9%	36.1%	38.7%	39.1%

# ■ ■ ■ 2Qの事業状況と取り組み

## 会員数の増大

- ▶顧客満足度向上による退会率低減、顧客生涯価値向上
- ▶引き続きマーケティング強化
  - ・年3回の魅力的な新規入会キャンペーン



## 会員向け物販の拡大

- ・会員サポート強化(運動指導、習慣化指導、食事相談)
- ・プロテイン→会員数増加に応じて拡大
- ・ヘルシービューティ→契約率向上の余地が大きく一層の注力

## オンラインフィットネス

- ・ハイブリッド型(おうちでカーブスWプラン)に注力

## 人的資本の強化

- ・労働生産性向上  
(従業員一人当たり付加価値向上×労働時間削減)
- ・FC加盟企業も含めた待遇向上策の推進

👉 **働きがい(やりがい×待遇)接客サービス業No.1を目指す**

## 新事業の創造と本格展開へ

- ・メンズ・カーブスなどの新業態の業態力向上、多店舗展開本格スタートへ

## 海外事業

- ・欧州：多店舗化に向けた実験店舗出店、ビジネスモデル構築

# サービス強化

## 会員様へのサービス品質向上

### 会員様一人ひとりに合わせた運動指導強化

- ・退会率は低水準を維持

**12-2月月次退会率 2.2%**



### 会員様一人ひとりに合わせた食生活の相談強化

- ・前期2Q新商品発売効果の反動減から回復

**定期購入型商品 2月末契約率54.6%**

\* プロテインとヘルシービューティの両方を購入している方は、重複してカウントしております。

**既存会員様の顧客満足度向上  
& 春、夏の会員増への土台づくり**

# カーブスフードドライブ

地域密着コミュニティ ～缶詰1個から始められる社会貢献

## 第18回カーブスフードドライブ実施

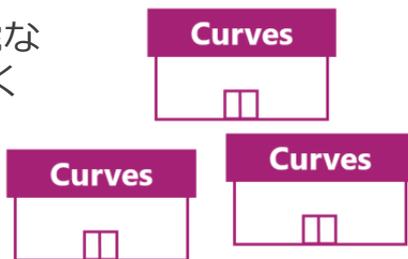
2007年  
スタート

### 【カーブスフードドライブとは】



カーブス会員/  
地域の方々

家庭にある常温保存可能な  
食料品をお持ちいただく



全国約2,000の店舗

各地域の施設・団体に  
カーブスの手でお届け



各地域の児童養護施設や  
母子生活支援施設など

### 2025年1月15日～2月15日の1カ月間実施

参加者：約**13万8千人**

集まった食料品：約**168トン**

お届けした施設：**774**施設・団体



寄贈の様子



2025年2月

## 東京都中野区と

## 「地域包括ケア推進パートナーシップ協定」締結

### 【協定による主な事業連携】

- (1) 健康・福祉増進に関すること
- (2) 介護予防に関すること
- (3) 孤独・孤立対策に関すること
- (4) 前号に掲げるもののほか、相互に連携協力することが必要と認められること

健康イベント開催等での連携も含め、  
全国30以上の自治体と連携。  
引き続き各自治体との連携を推進。

### これまでの主な自治体連携先

神奈川県 大山町(鳥取県) 三島市(静岡県) 八幡市(京都府) 札幌市(北海道) 苫小牧市(北海道)  
見附市(新潟県) 東松山市(埼玉県) 横浜市(神奈川県) 大牟田市(福岡県) 石巻市(宮城県) 等



中野区 酒井 直人区長(左)と  
当社代表取締役社長 兼 グループCEO 増本 岳(右) 協定式にて



## 20店舗営業中

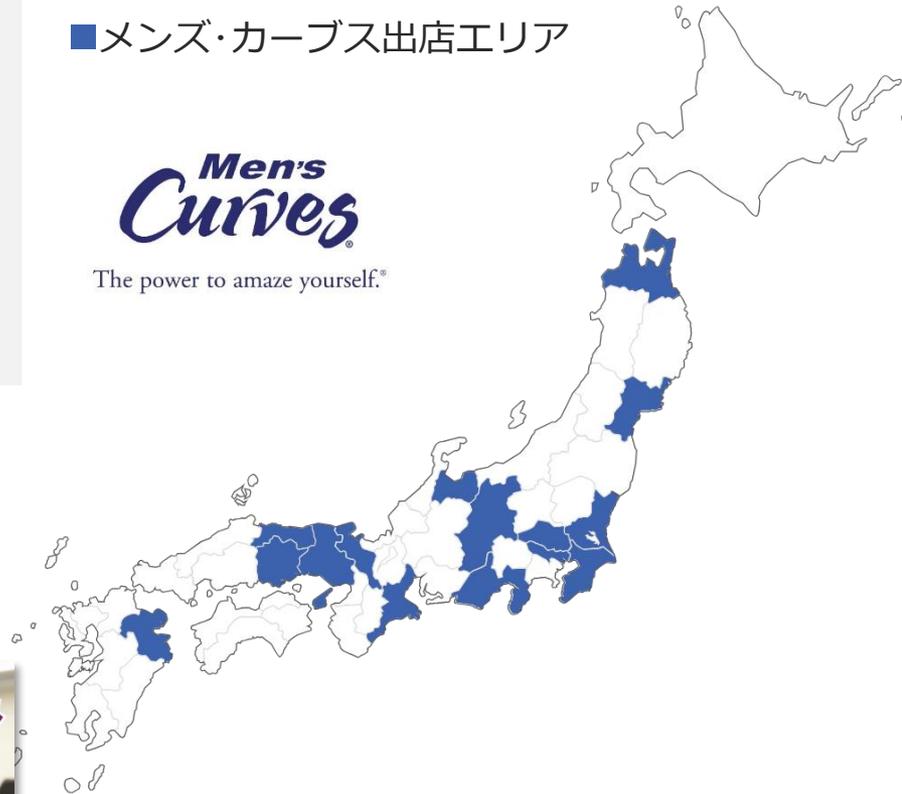
集客、サービスノウハウの  
磨き上げに注力

- ▶ 出店店舗の立ち上げ好調
- ▶ 既存店業績 順調に伸長

■メンズ・カーブス出店エリア

**Mens  
Curves**

The power to amaze yourself.®



30分予約不要サポート付きジム  
**メンズ・カーブス**  
ムリなく5キロ落としたい  
男性を探しています

「おなかスッキリ体験」を  
無料でもらってくださる男性を募集しております。  
きつすぎなくてちょうどいい、  
1回30分超効率トレーニングを  
この機会にぜひお気軽にお試しください。

料 金： 0円(最大5回まで)

内 容：「おなかスッキリ体操」

効 果： ウォーキングの3倍  
の脂肪燃焼効果

期 間： 7月31日まで

配 信： 40歳～69歳の男性

体力に自信がない方も大歓迎。  
各店舗先着30名限定のため、  
お早めのお申込がおすすめです。



この動画をご覧の方を  
**Mens  
Curves**  
The power to amaze yourself.®  
メンズカーブス  
**メンズカーブス**  
無料体験会に  
ご招待!!



あの  
女性専用フィットネス  
「カーブス」が  
監修した  
男性のための  
スポーツジム



# 海外事業

## 重点地域の状況

**欧州**(スペイン・イタリア・英国を中心に8カ国)

**2024年12月末現在129店舗**

- \* 当社グループがフランチャイズ本部を経営する直轄エリアのみ。
- \* 海外は決算期のずれにより2カ月遅れでの連結取込み

**多店舗化に向けたビジネスモデル完成、  
1店舗当り会員数 過去最高水準で推移**



# 通期業績予想

	25/08上期	25/08通期	24/08通期	対前期
	実績	予想	実績	増減
売上高	181.9億円	380.0億円	354.6億円	+25.3億円
営業利益	33.8億円	63.0億円	54.5億円	+8.4億円
経常利益	33.3億円	62.5億円	54.7億円	+7.7億円
当期純利益	21.0億円	40.0億円	35.6億円	+4.3億円
1株当たり 配当金	8.00円	17.00円	15.00円	+2.00円

**通期連結業績予想に変更はありません**

ただし

**会員数は上方修正 84～85万会員 → 86～87万会員へ**

# 今後の事業戦略と当社強み

# 2025年8月期以降 5力年の財務指標基準

32

## 1.年平均成長率10%以上

▶ 営業利益

▶ EBITDA

▶ フリー・キャッシュ・フロー

## 2.ROIC 12%以上を維持し、 15%を目指す

	営業利益	EBITDA	フリー・キャッシュ・フロー	ROIC
2024年8月期実績	54.5億円	76.9億円	44.5億円	12.0%
2025年8月期予想	63.0億円	86.5億円	51.7億円	14.2%
成長率予想	+15.4%	+12.5%	+16.0%	

\*1 EBITDA(Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん・商標権等償却費

\*2 フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

\*3 ROIC(Return On Invested Capital:投下資本利益率) = 税引後営業利益 ÷ 投下資本(運転資本 + 固定資産)

2025年10月

2025年8月期本決算にて

中期ビジョン、  
事業計画発表予定

# 今後の成長戦略イメージ

34

## 成長ドライバー

Phase1 女性カーブス既存店を中心とした成長

Phase2 メンズ・カーブス、新ブランドの事業拡大

2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準

1. 年平均成長率10%以上

営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー

2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

新ブランドX

ローンチ・多店舗化へ

メンズ・カーブス

店舗数・会員数増へ

女性だけの30分健康フィットネスカーブス

着実な出店

会員数増・物販増

LTVのさらなる向上へ

# 女性だけの30分健康フィットネス カーブス 既存店の成長

## 会員数の成長余地

20万会員以上 現83万→100万会員超へ

- ▶ チェーン売上(会費入会金売上) +150億円弱
- 当社年間ロイヤルティ等売上 +15億円強

## 会員向け物販の成長余地 +150億円

- \* 現商品のみでの会員数増と定期購入契約率増
- \* 特に新商品ヘルシービューティの成長余地大

今後の会費・商品価格の見直しを含めずに

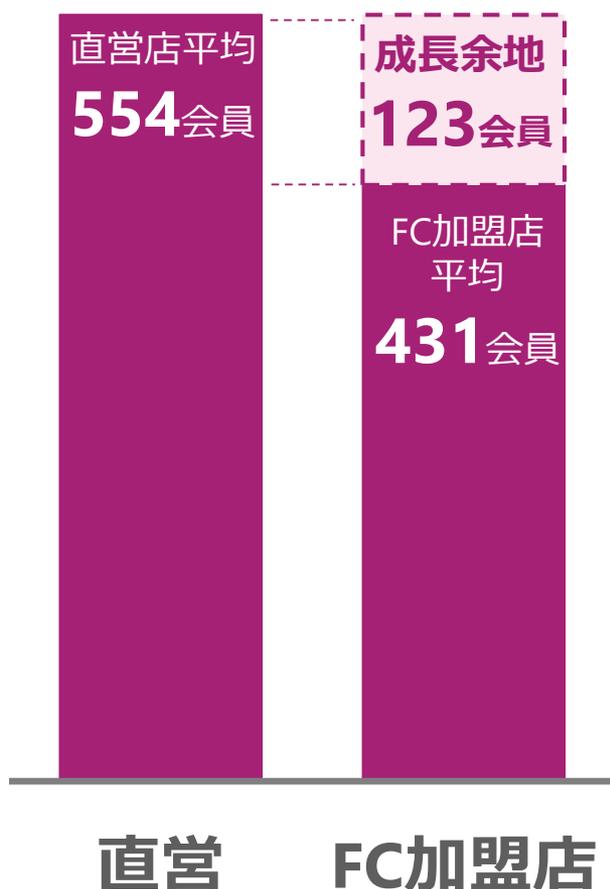
チェーン売上 +300億円

当社連結売上高 +165億円の成長余地

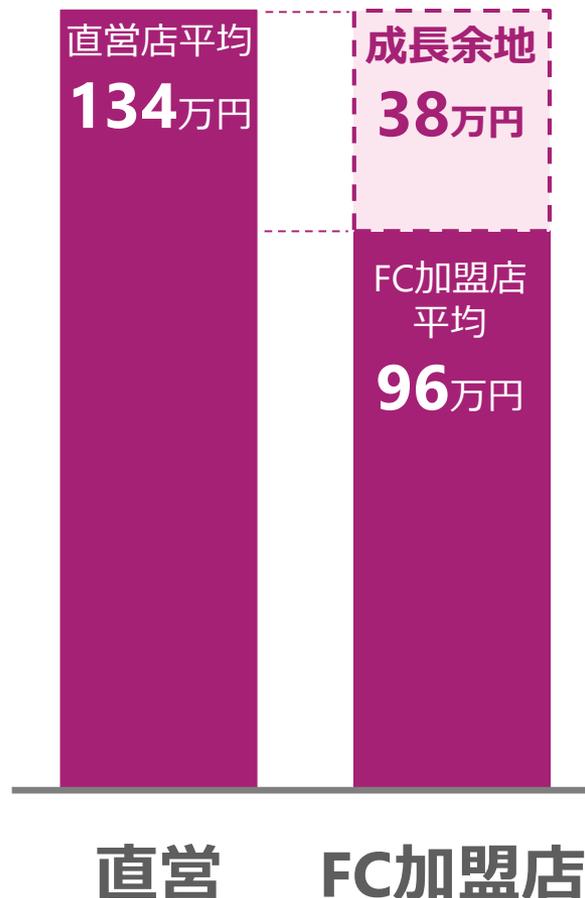
# 女性だけの30分健康フィットネス カーブス 既存FC加盟店の成長余地

## 直営店(76店)とFC加盟店(1,870店)の1店舗当り業績比較

### 会員数



### 月次物販売上



\* 1 2024年11月末時点の「女性だけの30分フィットネス カーブス」店舗数1,984店舗のうち、新規出店後一定期間が経過した既存店1,946店の業績比較

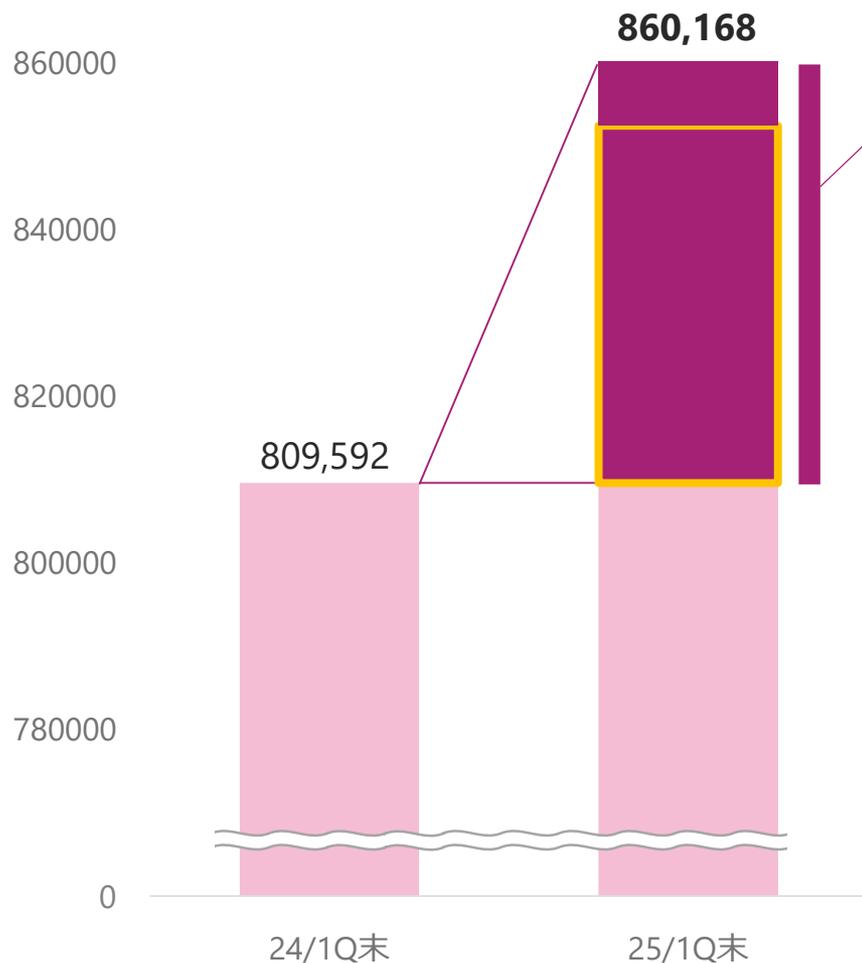
\* 2 直営店所在地（北海道17店、宮城県1店、埼玉県12店、千葉県23店、東京都22店、鳥取県1店）

\* 3 会員数（2024年11月末）、月次物販売上（2024年5月6月の平均）

# 女性だけの30分健康フィットネス カーブス 既存店会員数の成長

## 23年12月～24年11月1年間の既存店会員数純増実績

1年間の会員純増数内訳



**純増数 50,576名**

内、新店純増数 **7,714名**

**既存店純増数 42,862名**



## ヘルシービューティ

ヤング層(50-64歳)会員様向けの新商品販売開始  
現場の声、食事調査、インサイト調査から把握した  
ヤング層会員様の栄養摂取のお悩みを解決し、  
不(不満・不便・不安など)を解消する独自の新品

## ウルトラプロテイン

科学的根拠に基づいた独自成分処方  
により、筋肉を増やす効果・健康の  
維持増進がさらに高まる

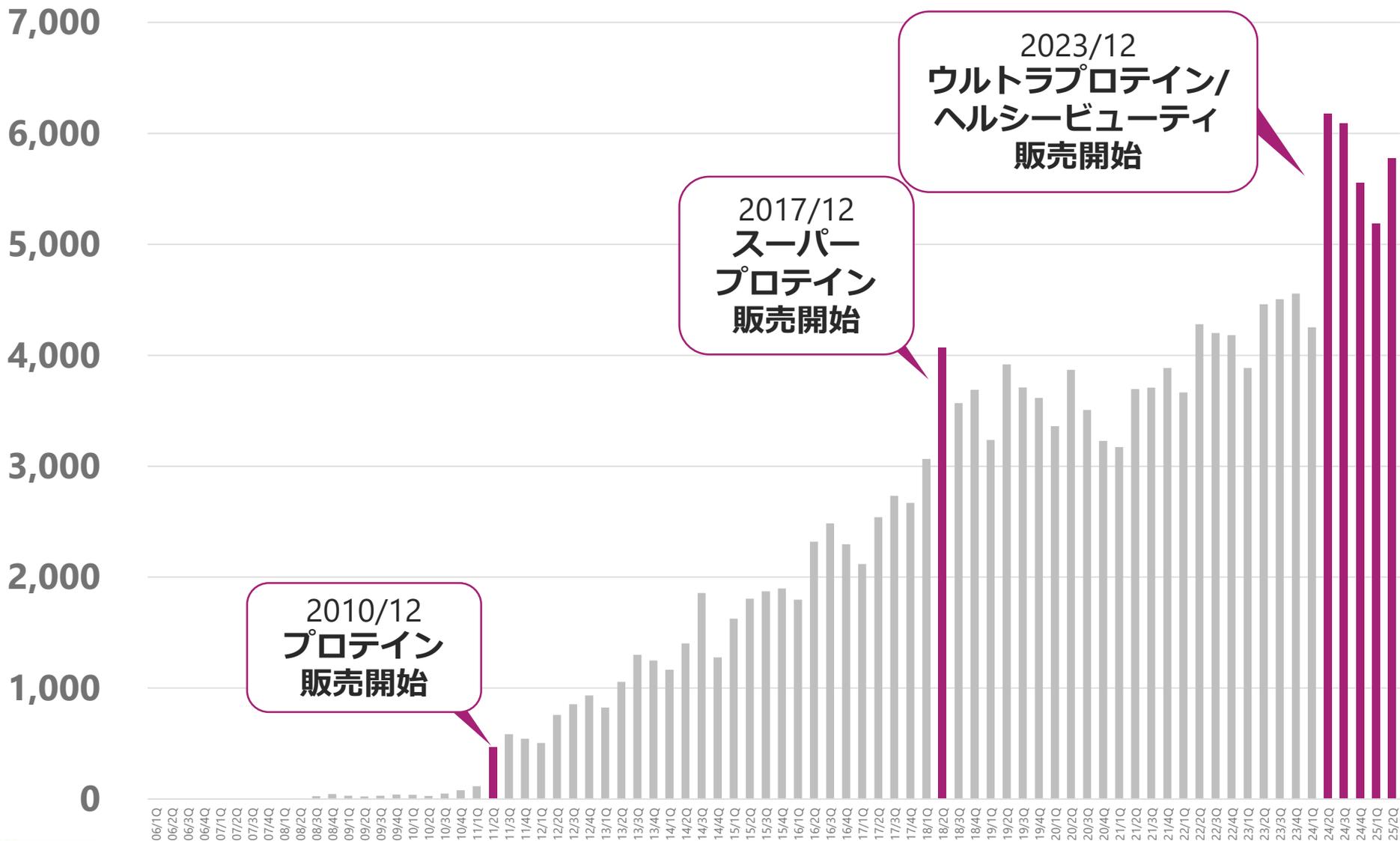


## ▶会員向け物販事業の強み

1. お客様のお悩み・不を解決する オリジナル商品開発
2. 健康習慣のための 定期購買方式
3. インストラクターによる 定期的な「食生活の相談」  
による販売とフォロー

# 女性だけの30分健康フィットネス カーブス 会員向け物販売上推移（四半期単位）

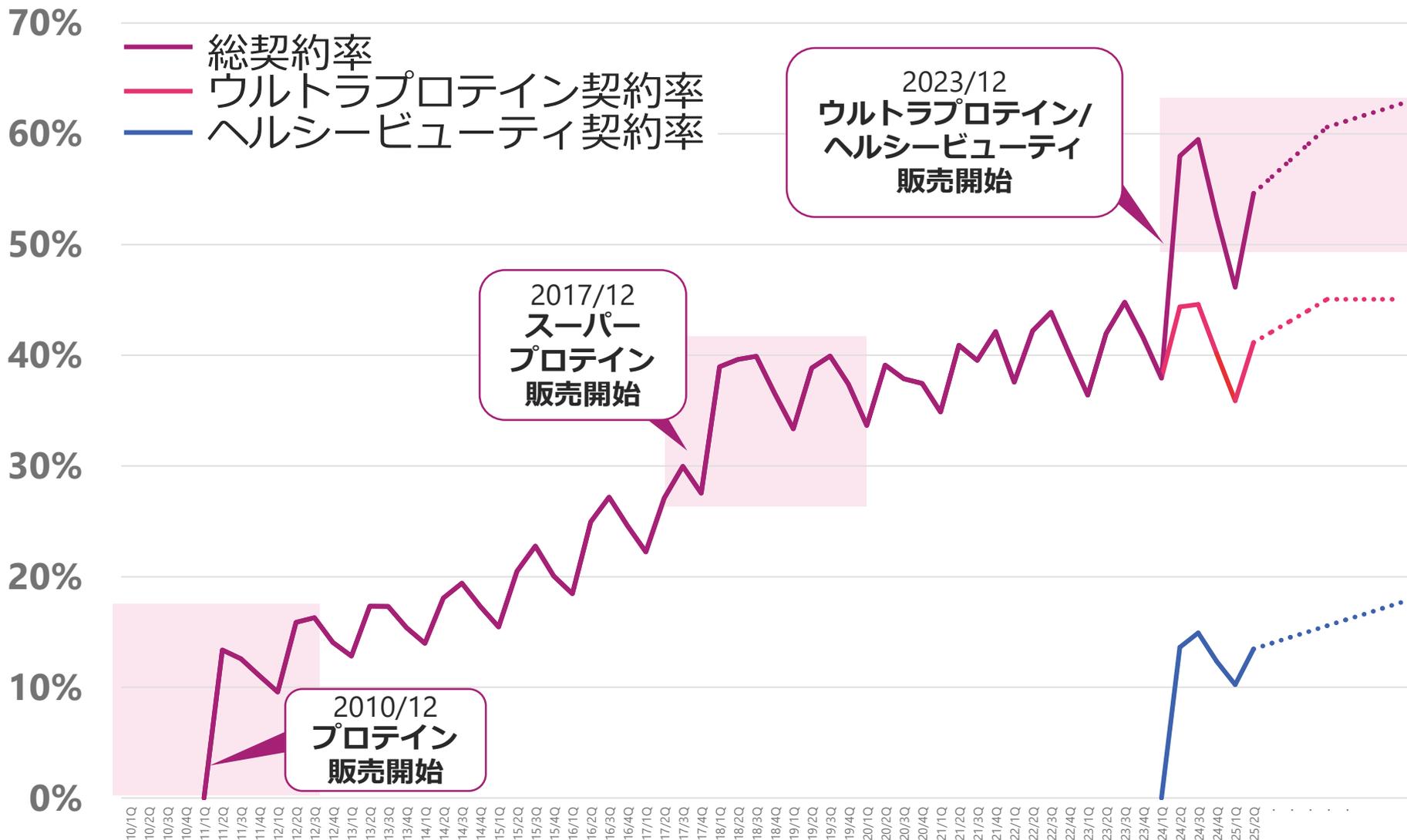
単位：百万円



\* 2009年以前は決算期が異なりますが、現在の決算期に合わせて計算しております。

# 女性だけの30分健康フィットネス カーブス 会員向け物販 定期購入型商品契約率推移 (四半期単位)

\* 会員数にコロナ下の休会者を含む



\* プロテインとヘルシービューティの両方を購入している方は、重複してカウントしております。

# 女性だけの30分健康フィットネス カーブス 既存店の成長戦略

今後の会費・商品価格の見直しを含めずに

チェーン売上 +300億円

当社連結売上高+165億円の成長余地

1店当り会員数 / 物販売上増大

DX投資

店舗人材の増加なしで可能

高生産性  
Operation  
Method

労働生産性（1人当り付加価値）向上

人的資本投資（賃金up 待遇up 教育up）

さらなるサービス品質の向上と顧客満足度向上

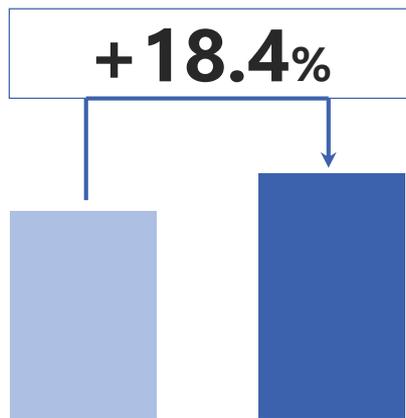
## 本格的な事業拡大ステージへ

### 多店舗展開可能なビジネスモデルが完成

#### 入会数増、退会率減により着実に会員数増を実現

##### 既存店舗の1店舗当り実績比較

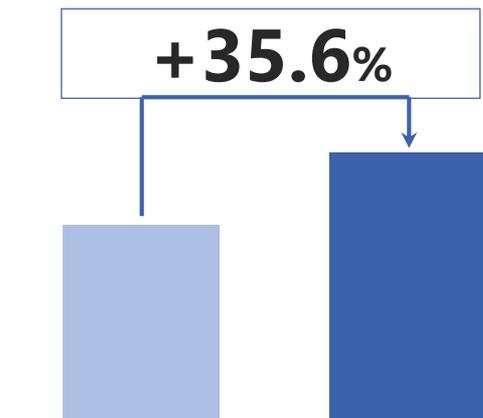
###### 会員数



23/08末

24/08末

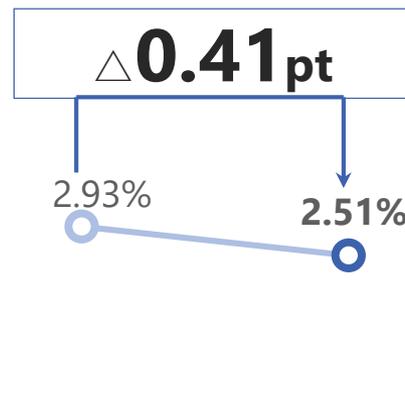
###### 入会数



23/08

24/08

###### 退会率



23/08

24/08

#### 今後の出店計画

### 2025年8月期下期 5-7店舗

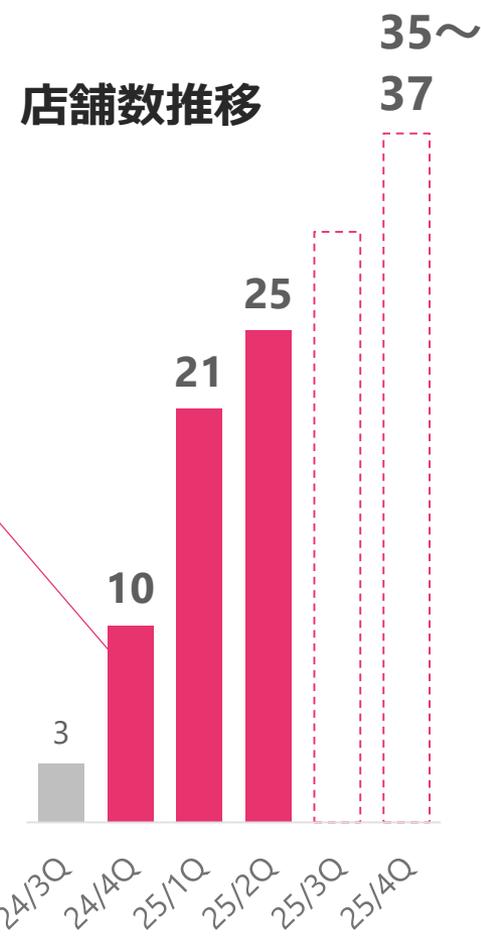
### 2026年8月期～ 20店舗/年



## 新ブランドX

カーブス、メンズ・カーブスと全くマーケットが異なる  
ヘルスケア施設の新ブランドの展開開始

- ▶ 業態開発期間 **6年**
- ▶ 2024年7月～ **限定したFC展開スタート**
- ▶ 2025年3月末 **店舗数：25店舗**
- ▶ 2025年8月末 **店舗数：35-37店舗**
- ▶ 2026年8月期～ **35-45店舗/年 出店予定**



## 複数ブランド戦略 – Multipul Brands Strategy

*Curves*

既存店成長  
年20店舗程度の着実な出店

*Men's Curves*

多店舗化へ  
年20店舗～の出店

私達の  
使命

新ブランドX

多店舗化へ  
年35～45店舗の出店

### 競争しない競争戦略

#### ビジネスモデル

##### 1. 鮮明な市場定義

新しい市場定義  
潜在市場・未開拓市場  
を開拓

##### 2. 高品質なサービスの開発と提供

顧客と市場の潜在ニーズ  
とと非に応え続ける

##### 3. 新市場を創造するマーケティング

潜在顧客のインサイトを  
ピンポイントで捉える

##### 4. 顧客の健康課題解決と新商品創造

顧客を深く知り、独自  
商品サービスを創造

地域密着のFC加盟店 366社・カーブスインストラクター 7,000名強

# 健康市場の拡大

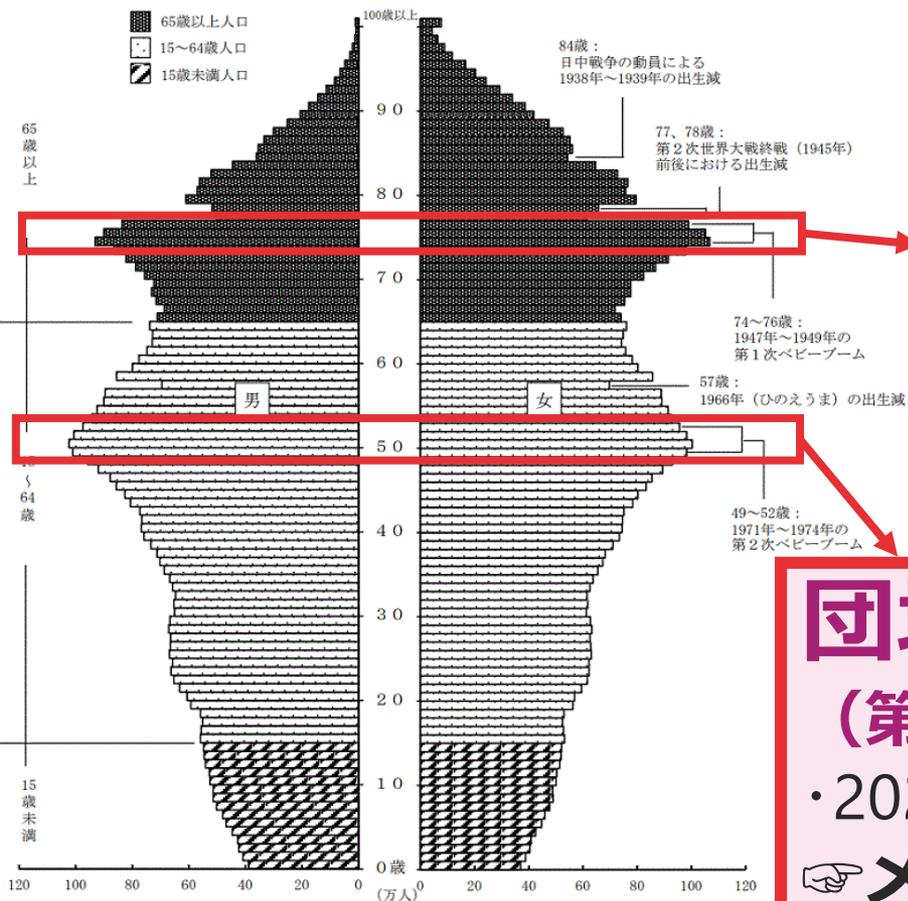
## 50-79歳人口 50百万人

## 2つのベビーブーマーと

### 日本の人口ピラミッド

### 2025年以降の健康課題、市場機会

図2 我が国の人口ピラミッド (2023年10月1日現在)



## 団塊世代

## 7.6

（第一次ベビーブーマー）百万人

- ・2025年に全員が後期高齢者（75歳以上）に
- ☞ 介護予防、フレイル予防の市場が拡大

## 団塊ジュニア世代

## 9.8

（第二次ベビーブーマー）百万人

- ・2025年、続々と50代以上に
- ☞ メタボ、生活習慣病予備軍が増大
- ☞ 新しい健康市場が拡大

出典：総務省統計局

人口推計（2023年（令和5年）10月1日現在）

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2023np/index.html>

※数値は人口推計（2023年（令和5年）10月1日現在）をもとに当社推計

# 欧州事業、店舗数拡大へ

## 1店舗当り会員数 過去最高水準で推移

2019/08(買収直後)

2024/11

**220名 → 320名 +100名**

- ・2019年の買収およびコロナショックによるロックダウン後も  
欧州のマネジメントチーム、オペレーションチーム等 優秀な人材が残留
- ・日本のノウハウをローカライズしたノウハウにより多店舗展開化のビジネスモデルを構築
- ・**2026年以降、多店舗展開を強化し店舗数増へ**





# Appendix

# ■ カーブス事業の推移

# 財務・非財務ハイライト①

(単位：百万円)

	19/08 上場前	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08
<b>連結損益計算書</b>						
売上高	28,036	25,082	24,681	27,509	30,022	35,465
売上総利益	11,504	9,168	10,403	11,991	12,806	15,145
販売費及び一般管理費	6,068	8,000	8,780	9,248	8,954	9,687
営業利益	5,436	1,167	1,622	2,742	3,851	5,458
経常利益	5,242	1,165	1,716	3,311	3,841	5,472
親会社株主に帰属する当期純利益	3,706	764	1,129	2,247	2,551	3,566
EBITDA *1*2	7,141	2,847	4,389	4,738	6,161	7,692
<b>連結貸借対照表</b>						
流動資産	11,281	15,275	14,961	13,739	14,338	15,490
固定資産	22,943	21,562	21,323	24,612	24,773	25,884
総資産	34,224	36,837	36,284	38,352	39,111	41,374
流動負債	8,018	7,262	8,929	9,307	10,686	11,654
固定負債	18,464	21,432	18,191	16,688	13,354	10,311
負債合計	26,482	28,695	27,121	25,996	24,041	21,965
株主資本	7,599	8,005	8,665	8,868	10,621	13,158
純資産合計	7,742	8,142	9,163	12,355	15,070	19,409
負債・純資産合計	34,224	36,837	36,284	38,352	39,111	41,374
<b>連結キャッシュ・フロー計算書</b>						
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,321	1,882	3,240	3,273	4,920	5,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	△418	△464	△733	△943	△891	△967
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,856	2,765	△2,309	△4,218	△4,091	△4,327
現金及び現金同等物の期末残高	5,350	9,533	9,760	7,943	7,855	8,002
フリー・キャッシュ・フロー *1*3	4,902	1,418	2,507	2,329	4,028	4,459

\*1 2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準：1.年平均成長率10%以上▶営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー 2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

\*2 EBITDA (Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization：償却前営業利益) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん・商標権等償却費

\*3 フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

# 財務・非財務ハイライト②

		19/08 上場前	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08
<b>1株当たり指標</b>							
1株当たり当期純利益 (EPS)	(円)	60.89	8.73	12.04	24.20	27.71	38.75
1株当たり純資産額 (BPS)	(円)	94.07	86.76	97.63	134.22	163.70	210.83
1株当たり配当金	(円)	49.00	5.00	5.00	7.00	10.00	15.00
<b>財務指標</b>							
売上高営業利益率 *1	(%)	19.4	4.7	6.6	10.0	12.8	15.4
売上高当期純利益率	(%)	13.2	3.0	4.6	8.2	8.5	10.1
自己資本比率	(%)	22.6	22.1	25.3	32.2	38.5	46.9
投下資本利益率 (ROIC) *1*2	(%)	14.0	3.1	4.3	6.4	8.8	12.0
自己資本当期純利益率 (ROE)	(%)	46.0	9.6	13.1	20.9	18.6	20.7
純資産経常利益率 (ROA)	(%)	14.6	3.3	4.7	8.9	9.9	13.6
配当性向 (連結)	(%)	80.5	57.3	41.5	28.9	36.1	38.7
<b>非財務データ *3</b>							
店舗数	(店)	1,991	2,020	1,958	1,947	1,962	1,978
会員数	(名)	822,169	600,786	693,769	754,373	776,960	817,351
チェーン売上	(百万円)	70,241	57,369	58,598	64,433	71,385	80,978
会費入会金売上	(百万円)	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910
会員向け物販売上	(百万円)	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067

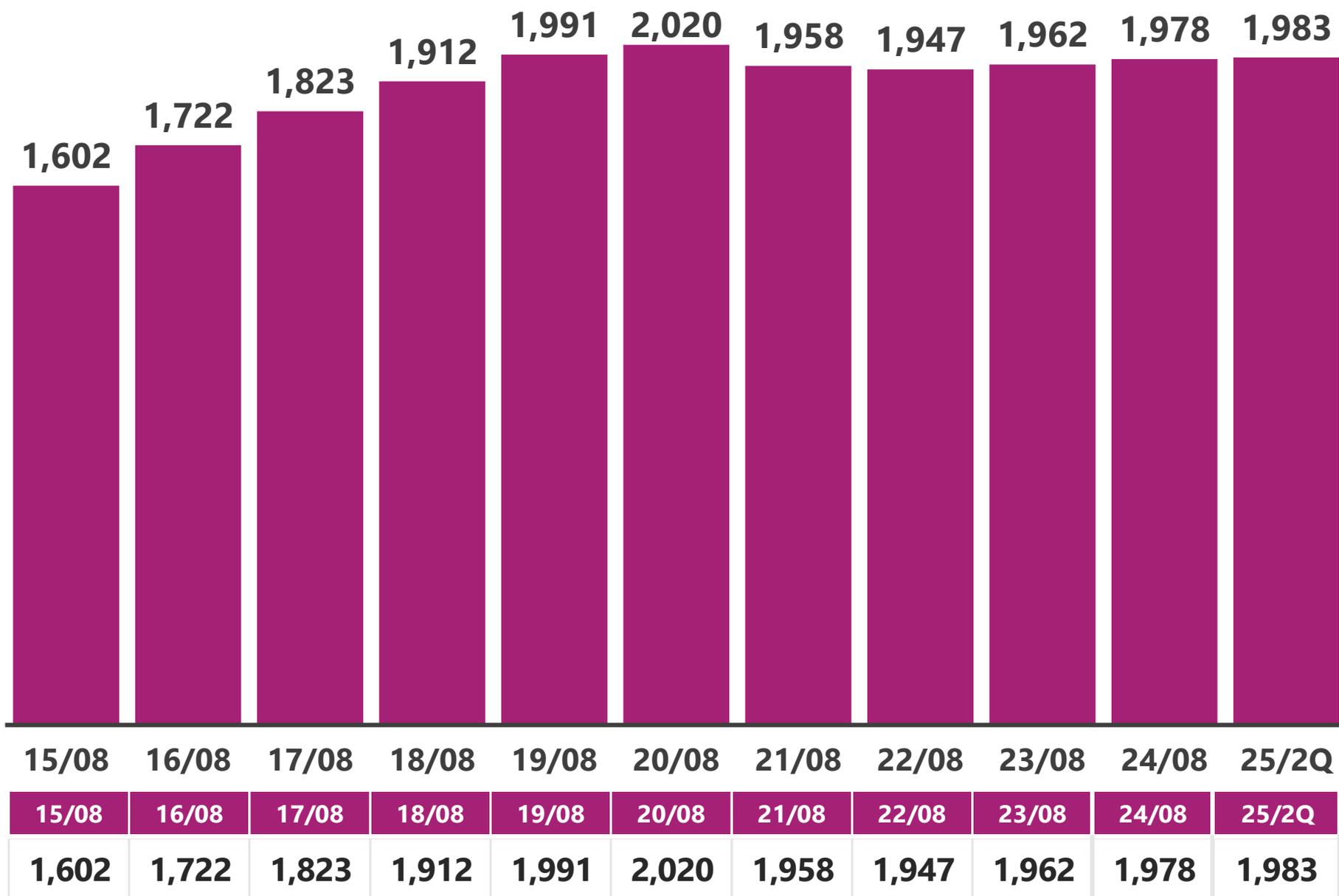
\*1 2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準：1.年平均成長率10%以上▶営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー 2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

\*2 ROIC (Return On Invested Capital)：投下資本利益率 = 税引後営業利益 ÷ 投下資本 (運転資本 + 固定資産)

\*3 非財務データは「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の数値を記載しています。

# 店舗数の推移

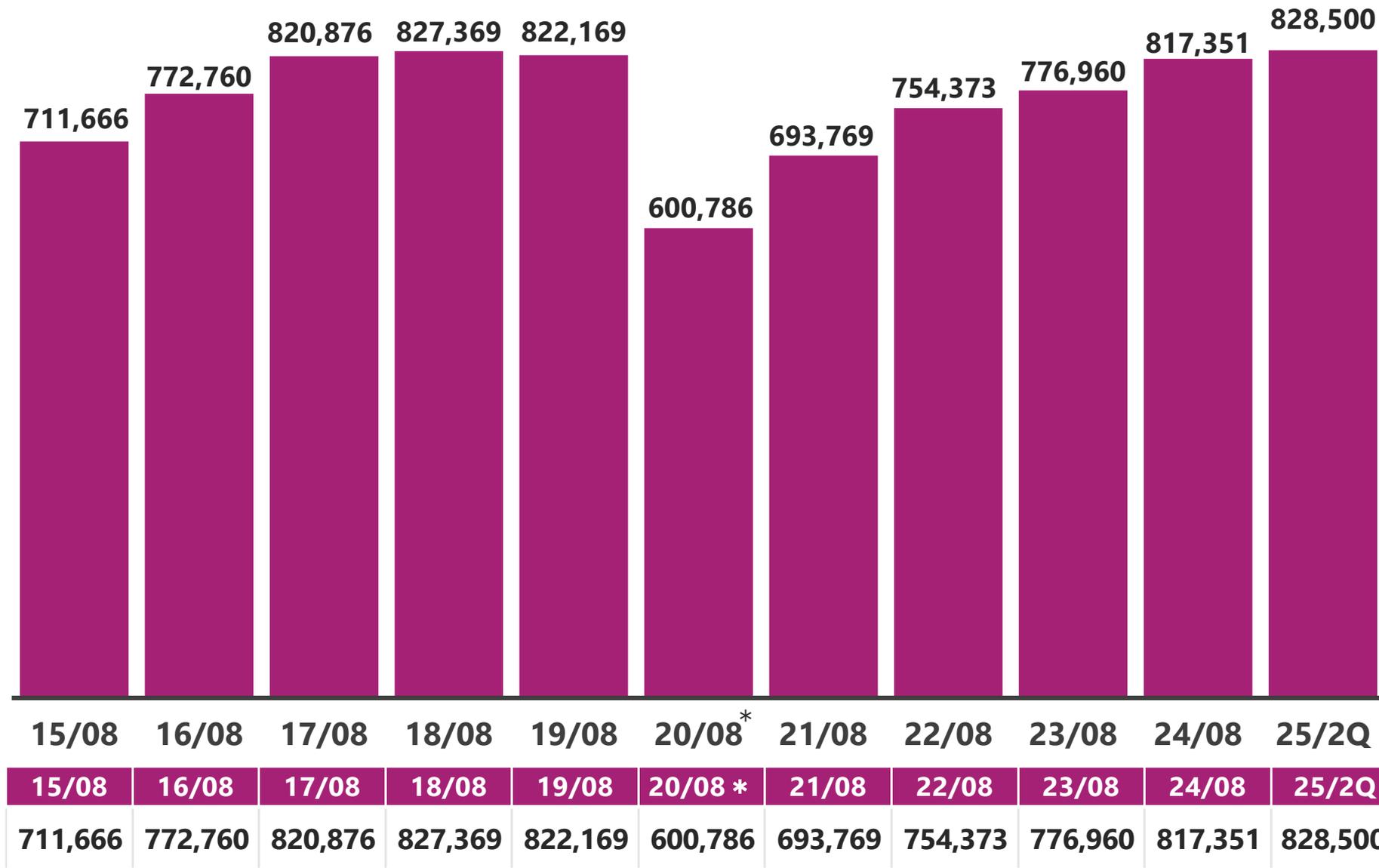
(単位：店舗)



# 会員数の推移

52

(単位：名)



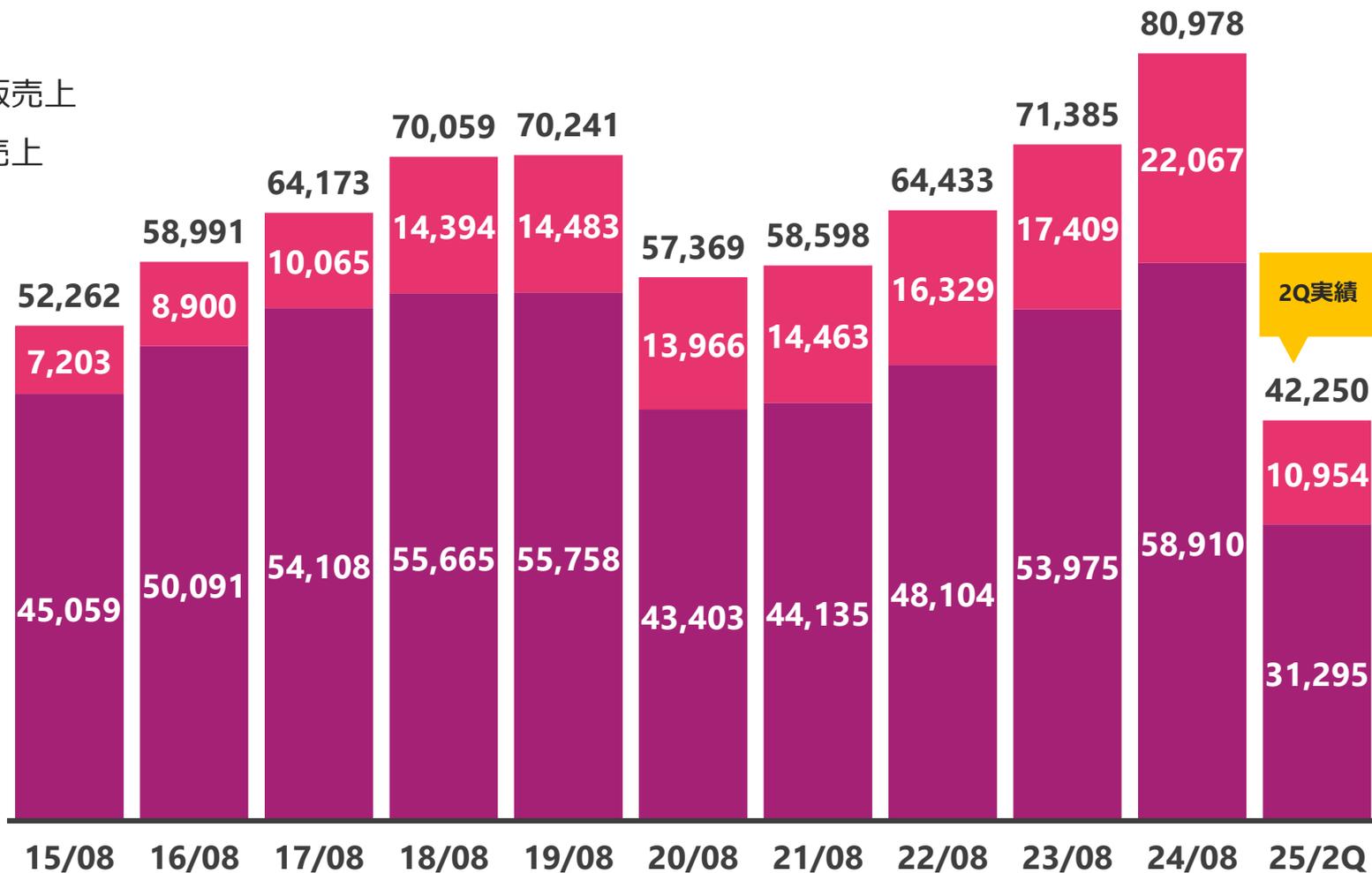
\* 20/08期は特別休会会員を除く実質会員数です。

\* 「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」の数値

# チェーン売上推移

(単位：百万円)

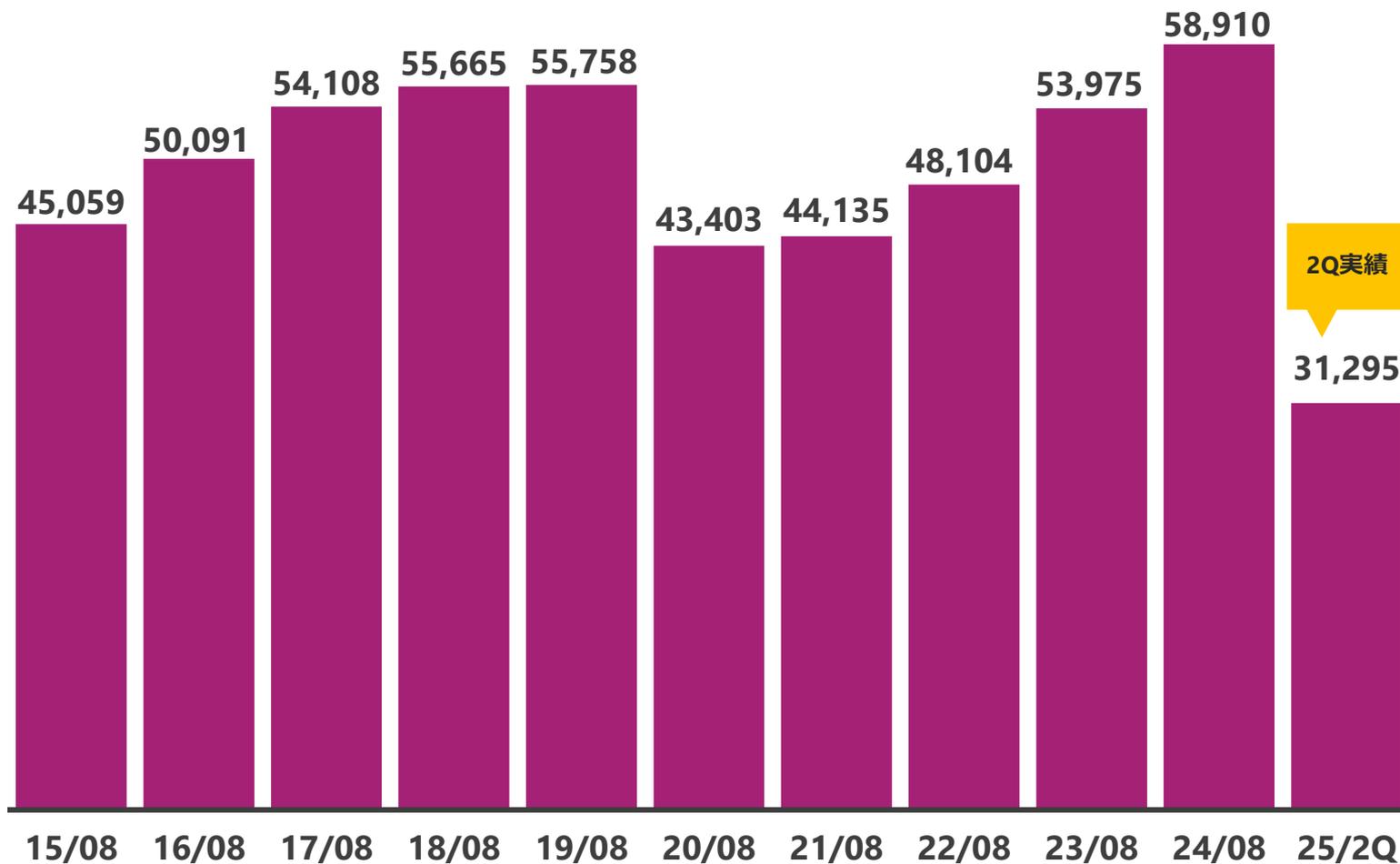
- 会員向け物販売上
- 会費入会金売上



	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/2Q
チェーン売上高	52,262	58,991	64,173	70,059	70,241	57,369	58,598	64,433	71,385	80,978	42,250
会員向け物販売上	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067	10,954
会費入会金売上	45,059	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910	31,295

# 会費入会金売上推移

(単位：百万円)



2Q実績

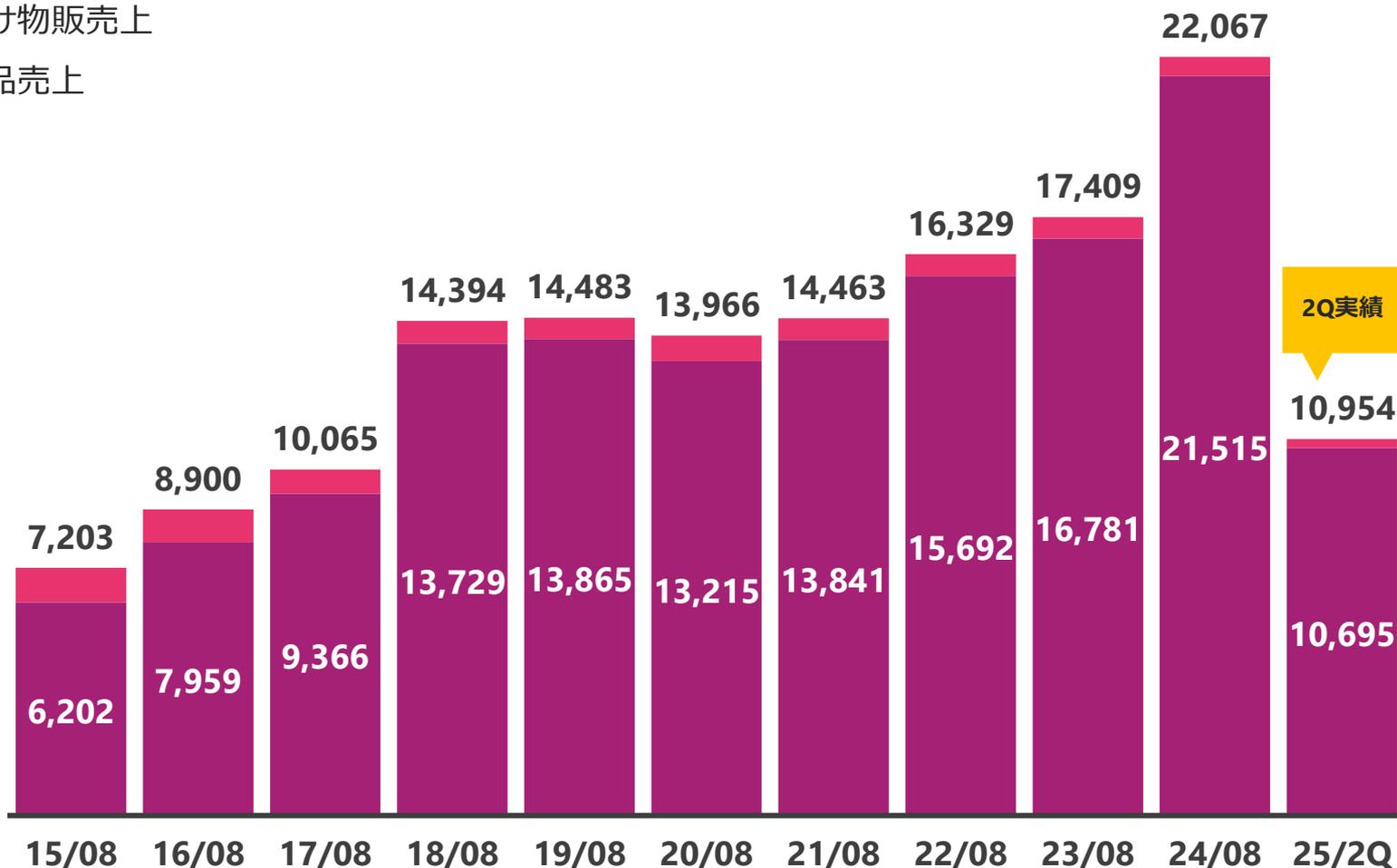
31,295

	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/2Q
会費入会金売上	45,059	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910	31,295

# 会員向け物販売上推移

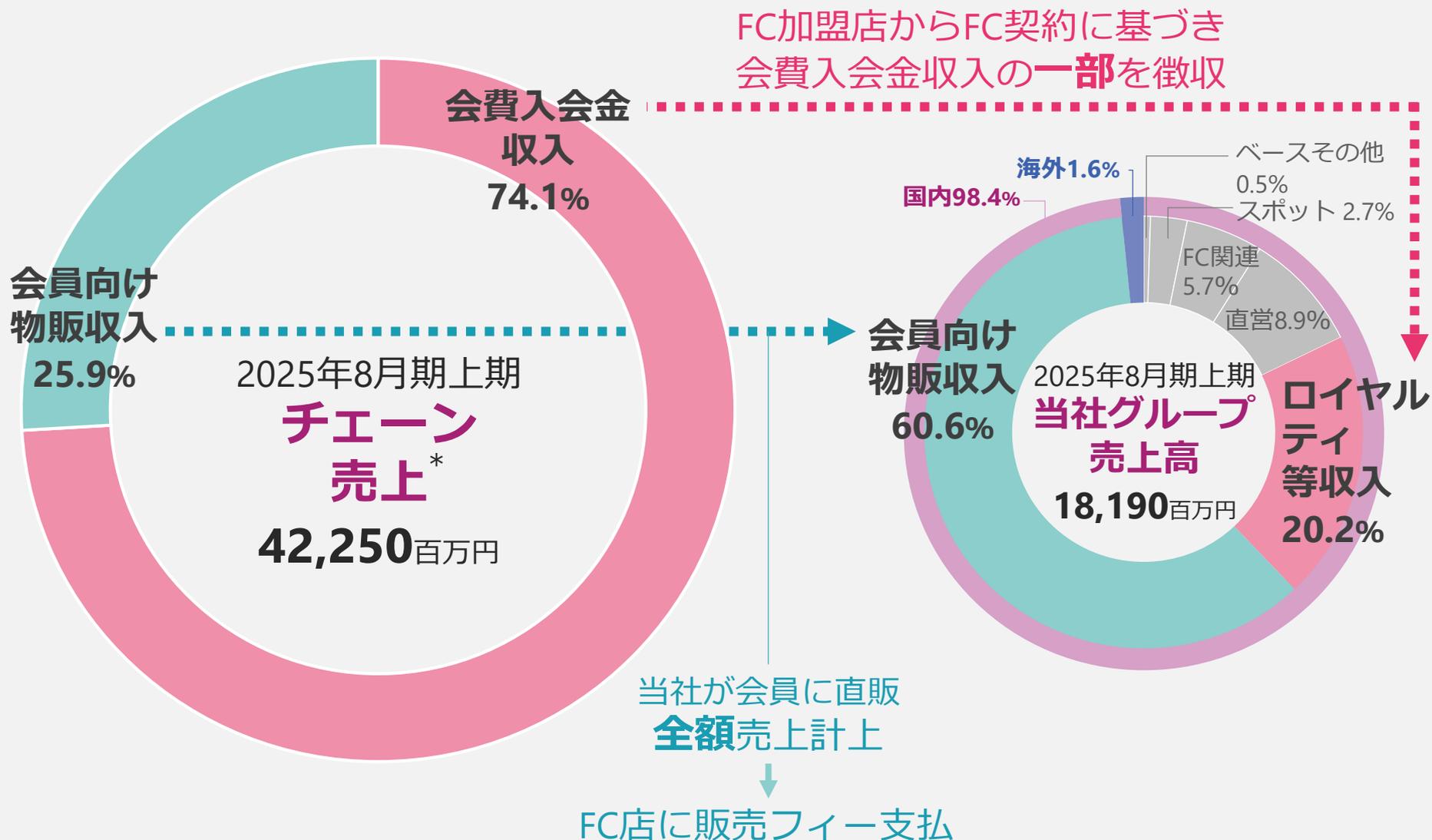
(単位：百万円)

- その他会員向け物販売上
- 定期購入型商品売上

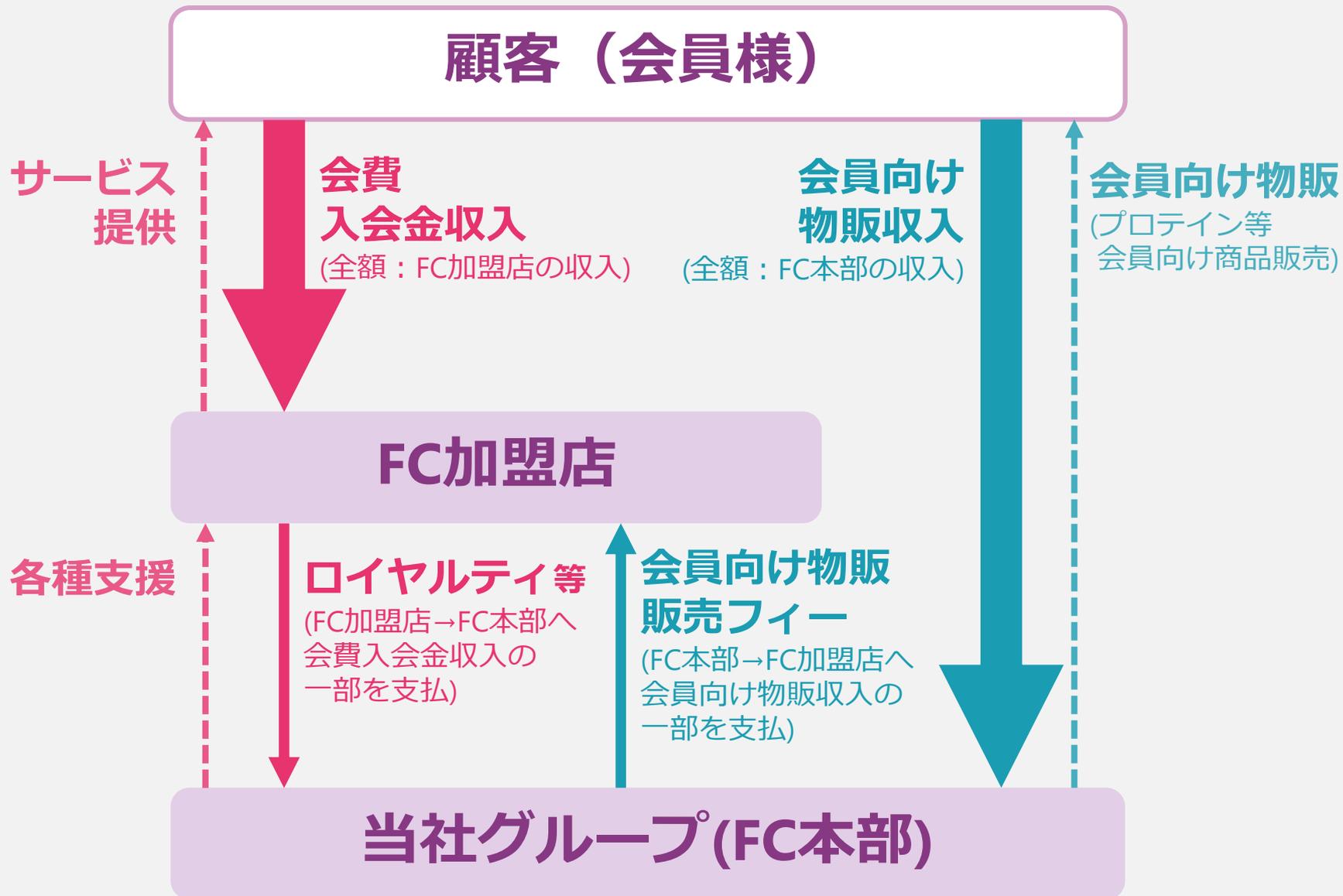


	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/2Q
会員向け物販売上	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067	10,954
内) 定期購入型商品売上	6,202	7,959	9,366	13,729	13,865	13,215	13,841	15,692	16,781	21,515	10,695

# 会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上計上について①



# 会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上計上について②



# 米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて①

## 当連結会計年度決算における為替変動の影響

### BS

無形固定資産(のれん・商標権) 前期末比 **12.0億円減**(上期末残高**212.3億円**)

純資産(為替換算調整勘定) 前期末比 **3.4億円減**(上期末残高 **59.0億円**)

### PL

のれん・商標権償却費 前年同期比 **0.3億円増**(上期 **7.6億円**)

# 米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて②

Curves International, Inc.買収時（2018年4月）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル 106.24円)
	<b>202百万ドル</b>	<b>215億円</b>

のれん・商標権償却(期間20年) 定額償却 年間**10百万ドル**

前期（24年8月期）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル161.07円)
期末残高	<b>139.3百万ドル</b>	<b>224億円</b>

のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル149.58円 ※上期は145.74円)
通期	<b>10百万ドル</b>	<b>15.1億円</b>
上期	<b>5百万ドル</b>	<b>7.3億円</b>

当期（25年8月期上期）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル158.18円 前期末比2.89円円高)
上期末残高	<b>134.2百万ドル</b>	<b>212億円(前期末比12.0億円減少)</b>

のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル151.94円 前年同期比6.20円円安)
上期	<b>5百万ドル</b>	<b>7.6億円(前年同期比0.3億円増加)</b>

# ■ カーブスグループの概要

私達は、  
正しい運動習慣を広めることを通じて、  
お客様と私達自身の豊かな人生と、  
社会の問題の解決を実現します。

## 私達が目指すもの

病気と介護の不安と孤独のない  
生きるエネルギーがあふれる社会をつくる



動画「10年後のカーブス」

<https://youtu.be/XKuPtwwnNIE>

## 基本方針

『**地域密着の健康インフラ**』を目指し、  
**社会課題の解決に貢献します。**

カーブスグループは創業から掲げる経営理念、

**事業目的** : 病気と介護の不安と孤独のない  
生きるエネルギーが溢れる社会をつくる

**私達の使命** : 私達は、  
正しい運動習慣を広めることを通じて、  
お客様と私達自身の豊かな人生と、  
社会の問題の解決を実現します。

に基づき『地域密着の健康インフラ』として**社会課題の解決**に貢献することを第一義として経営をして参りました。お客様、フランチャイズ加盟店、ともに働く人達を含めたステークホルダーの皆様とともに、社会・環境をより良くしていくことに努めることでサステナビリティ経営を実践して参ります。



-  ① 『地域密着の健康インフラ』として  
お客様と社会の心身の健康への貢献
-  ② お客様の安全・安心No.1を目指した運営
-  ③ 環境にやさしく気候変動リスクが低い  
ビジネスモデルづくりと店舗運営
-  ④ やりがいと働きがいに溢れる一人一人が輝く  
人材育成・職場づくり・組織運営
-  ⑤ 地域社会への貢献
-  ⑥ サプライチェーンにおける公平公正な取引と  
人権・人間性の尊重
-  ⑦ 実効性の高いコーポレートガバナンス



# 「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の強み<sup>64</sup>

## 1.50歳からのカーブス

お客様は女性だけ、体の変化が気になる50歳前後以上の方々を中心に、とくに運動が苦手、経験がないという方々に支持されています。

## 2.わずか30分で高い効果、独自のエクササイズプログラム カーブスワークアウト

カーブスの運動は、「筋力トレーニング」「有酸素運動」「ストレッチ」を組み合わせたサーキットトレーニングです。1回わずか30分で、女性に必要なすべての運動ができる独自の運動プログラムは、各種研究機関との共同研究により、その効果が科学的に実証されています。



### カーブスのサーキットトレーニング

#### 筋力トレーニング

筋肉・関節・骨を強化する

12台のマシンで全身の筋肉を鍛えます  
筋肉が増えることで基礎代謝が高まり、脂肪を燃やしやすいつ体をつくる

#### 有酸素運動

心肺機能を高め、脂肪を燃やす

ボードのうえで足踏みなどを行います  
筋力トレーニングと交互に行うことで脂肪燃焼効果が高まる

#### ストレッチ

筋肉や関節の柔軟性を高める

12種類のストレッチで筋肉を伸ばします  
筋力トレーニングの直後に行うことでトレーニング効果が高まる

3つの運動を同時に行うことで、それぞれの運動を単独で行うより短時間で効率よく、高い効果が得られます

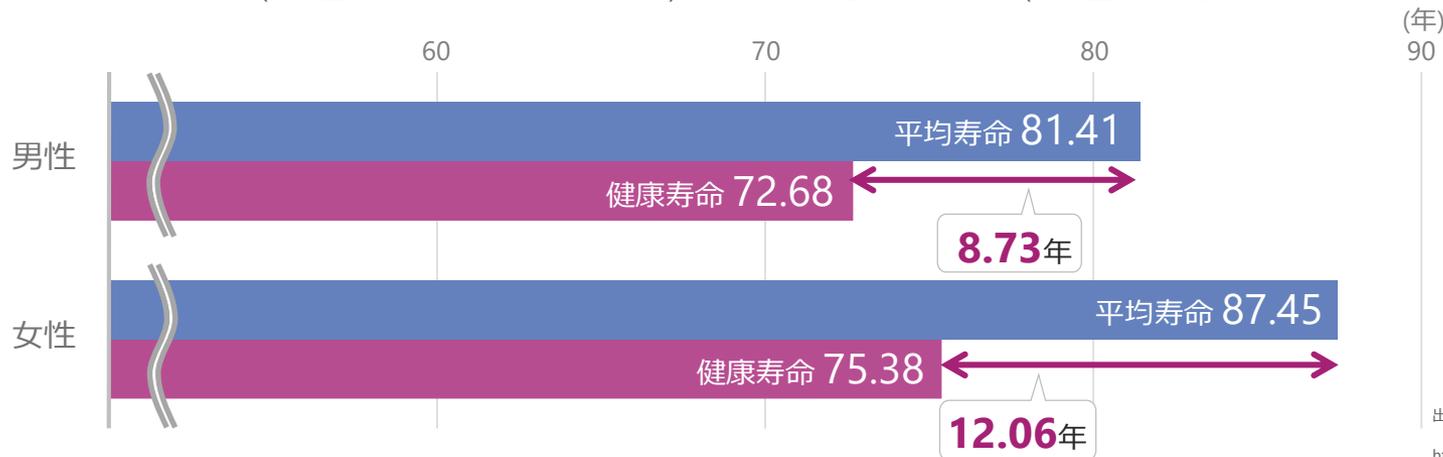
## 3.始めやすく 続けやすい

- 予約不要、わずか30分
- 生活圏への出店で通いやすい
- カーブスコーチの親身なサポート
- 女性同士のコミュニティ

## 健康寿命延伸が課題に

平均寿命と健康寿命の差(2019年)

■ 平均寿命 ■ 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) ↔ 平均寿命と健康寿命の差(日常生活に制限のある「不健康な期間」)



出典：厚生労働省  
健康寿命の令和元年値についてをもとに当社作成  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000872952.pdf>

## 厚生労働省、「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」策定

2024年1月に発表された「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」にて、**国が初めて運動のなかで「筋カトレニング」を推奨。**

さらに**高齢者には、多要素な運動(有酸素運動+「筋カトレニング」+バランス運動などを組み合わせたサーキットトレーニング**などを週3日以上を、新たな推奨事項として明記。

「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」とは？

日本における身体運動・運動分野のガイドライン。厚生労働省が推進する「健康日本21（第三次）」における身体活動・運動分野の取組を推進するため身体活動・運動に係る推奨事項や参考情報をまとめたもの。

出典：厚生労働省  
健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kenkou/undou/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/undou/index.html)

## 《健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023 推奨事項一覧》

全体の方向性

個人差を踏まえ、強度や量を調整し、可能なものから取り組む  
今よりも少しでも多く身体を動かす

対象者※1	身体活動※2 (=生活活動※3+運動※4)	座位行動※6
高齢者	歩行又はそれと同等以上の(3メッツ以上の強度の) 身体活動を <b>1日40分以上</b> (1日約 <b>6,000歩</b> 以上) (=週15メッツ・時以上)	<b>運動</b> 有酸素運動・筋カトレニング・バランス運動・柔軟運動など多要素な運動を週3日以上 <b>【筋カトレニング※5を週2~3日】</b>
成人	歩行又はそれと同等以上の(3メッツ以上の強度の) 身体活動を <b>1日60分以上</b> (1日約 <b>8,000歩</b> 以上) (=週23メッツ・時以上)	
子ども (※身体を動かす時間が少ない子どもが対象)	(参考) ・中強度以上(3メッツ以上)の身体活動(主に有酸素性身体活動)を1日60分以上行う ・高強度の有酸素性身体活動や筋内・骨を強化する身体活動を週3日以上行う ・身体を動かす時間の長短にかかわらず、座りっぱなしの時間を減らす。特に余暇のスクリーンタイム※7を減らす。	座りっぱなしの時間が長くなりすぎないように注意する  (立位困難な人も、じっとしている時間が長くなりすぎないように少しでも身体を動かす)

※1 生活習慣、生活様式、環境要因等の影響により、身体の状態等の個人差が大きいことから、「高齢者」「成人」「子ども」について特定の年齢で区切ることは適当でなく、個人の状況に応じて取組を行うことが重要であると考えられる。  
 ※2 安静にしている状態よりも多くのエネルギーを消費する骨格筋の収縮を伴う全ての活動。  
 ※3 身体活動の一部で、日常生活における家事・労働・通勤・通学などに伴う活動。  
 ※4 身体活動の一部で、スポーツやフィットネスなどの健康・体力の維持・増進を目的として、計画的・定期的に実施する活動。  
 ※5 負荷をかけて筋力を向上させるための運動。筋トレマシンやダンベルなどを使用するウエイトトレーニングだけでなく、自重で行う腕立て伏せやスクワットなどの運動も含まれる。  
 ※6 座位や臥位の状態で行われる、エネルギー消費が1.5メッツ以下の全ての覚醒中の行動で、例えば、デスクワークをすることや、座ったり寝ころんだ状態でテレビやスマートフォンを見ること。  
 ※7 テレビやDVDを観ることや、テレビゲーム、スマートフォンの利用など、スクリーンの前で過ごす時間のこと。

# 筋肉の減少が引き起こす女性の健康問題

カーブスの顧客層の中心は50歳以上の女性です。

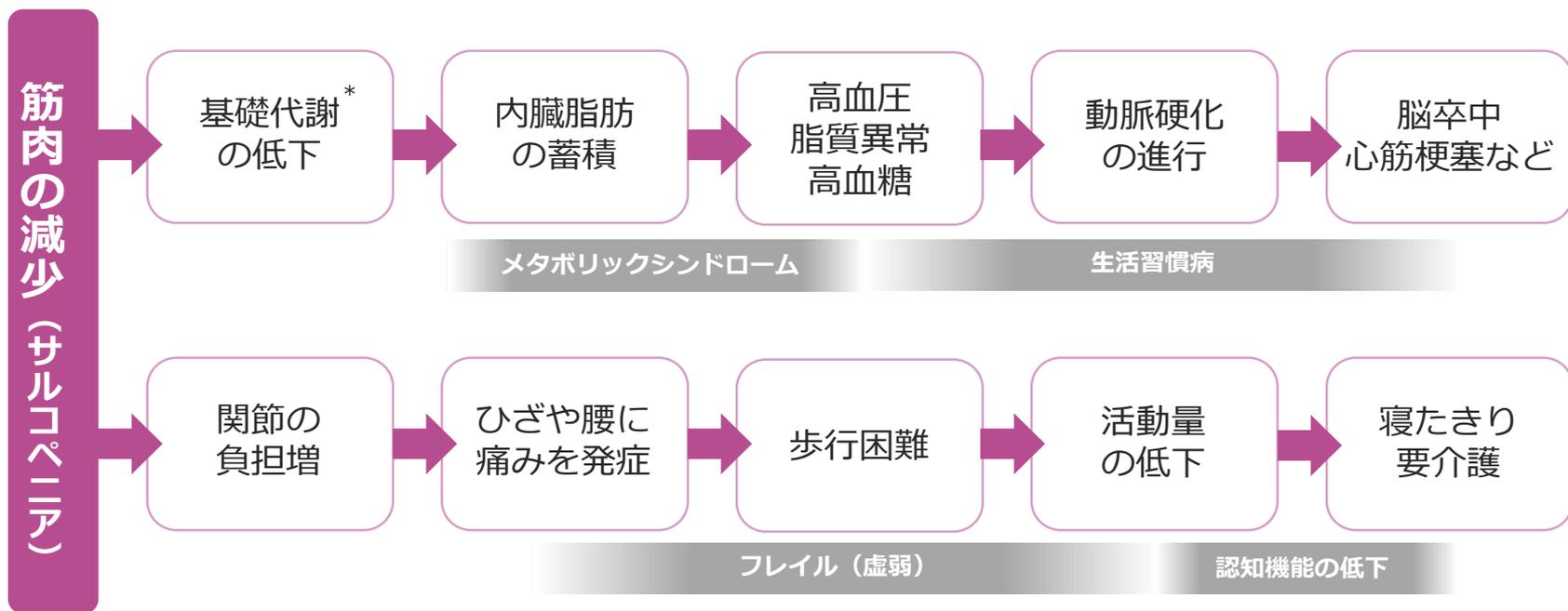
女性は30歳を過ぎると年に1%ずつ筋肉が減っていくと言われ、40代後半頃から影響が表れるようになります。

筋肉が減ると基礎代謝が下がり、脂肪がつきやすい、痩せにくい体になるのです。

また、お腹まわりに内臓脂肪が蓄積することで血圧や血糖値などの健康数値が悪化し、生活習慣病を発症しやすくなります。

さらに、筋肉の減少はひざ・腰など関節の痛みにもつながります。

これらを放置すると、脳卒中や心筋梗塞などの命にかかわる病気や寝たきり・要介護のリスクを高めることになってしまいます。



\*基礎代謝とは、生命活動を維持するのに必要最低限のエネルギーのこと。基礎代謝量は筋肉量に比例し、筋肉が多いほど基礎代謝が高く、消費エネルギーが増えるため、脂肪がつきにくくなる。

## 社会課題/市場機会

### 超高齢社会の進展

50-79歳の人口予測 単位:千人

項目	2020年	2025年	2030年	2035年
50-79歳人口				
男性	23,520	24,121	23,480	22,958
女性	25,090	25,447	24,499	23,820
合計	48,610	49,568	47,979	46,778
50歳未満	65,999	60,568	56,692	53,782

### 2020年を100とした場合の人口推移予測



## 健康寿命延伸が課題に

### 平均寿命と健康寿命の差(2019年)



■ 平均寿命 ■ 健康寿命 (日常生活に制限のない期間の平均)  
 ⇄ 平均寿命と健康寿命の差 (日常生活に制限のある「不健康な期間」)  
 出典:厚生労働省「健康寿命の令和元年値について」をもとに当社作成  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000872952.pdf>  
 日本の将来推計人口 (令和5年推計)をもとに当社作成  
<https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2023/pp-zenkoku2023.asp>

## ■ ビジネスモデル



## ■ 戦略の基軸

### 1 サービス・トライアングルの善循環をつくる経営



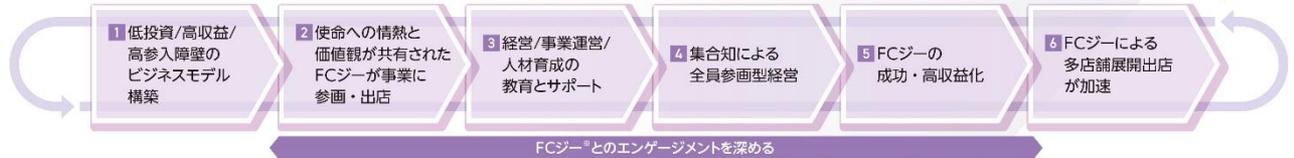
### 2 LTV(顧客生涯価値)を高め続ける経営

- 高い継続率
- 口コミ紹介
- 健康課題解決による物販拡大

当社における低投資での  
**高収益・高キャッシュ**  
 創出力

再投資による  
 ビジネスモデル・FCモデルの  
**継続的強化**

## ■ フランチャイズモデル



\*FCジギー=フランチャイジー、フランチャイズ (FC) 加盟店

## ■ 経営資源

知的資本	人的資本	事業資本	社会関係資本
<ul style="list-style-type: none"> <li>● オリジナルの30分エクササイズシステム (カーブスワークアウト)</li> <li>● マーケティング・サービス・商品企画開発のノウハウ群</li> <li>● 「科学する経営技術」と「実験志向・集合知の組織文化」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カーブスコーチ (インストラクター) 約8,000人</li> <li>● フランチャイズ本部社員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域密着のFC加盟店企業 367社</li> <li>● 国内店舗数 1,978店</li> <li>● 欧州店舗数 130店</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治体、地域医療機関、大学などの研究機関、研究者との深い関係</li> </ul>

株式会社カーブスホールディングス  
(グループ持株会社)

株式会社カーブスジャパン

日本フランチャイズ本部事業

株式会社ハイ・スタンダード

グループ直営店事業

Curves International, Inc.

グローバルフランチャイザー事業

Curves Europe B.V.

欧州フランチャイズ本部事業

## 事業概要

- 「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」を展開
- 国内店舗数1,983店舗（直営 79店舗、FC 1,904店舗）  
（2025年2月末時点）

## 基礎データ

- 所在地：東京都港区芝浦3-9-1芝浦ルネサイトタワー11F
- 設立<sup>(1)</sup>：2005年2月
- 売上高<sup>(2)</sup>：354億円
- 資本金<sup>(2)</sup>： 8億円

注：  
1.カーブスジャパンの設立日。カーブスホールディングスは2008年10月設立  
2.2024年8月期

## 沿革

- 2005年02月 ベンチャー・リンクによりカーブスジャパン設立（世界総本部とマスターライセンス契約）
- 2006年03月 フランチャイズによる全国展開スタート
- 2006年06月 100店舗を突破
- 2008年10月 コシダカホールディングスの連結子会社となる
- 2011年06月 1,000店舗を突破
- 2015年06月 神奈川県認証施設「未病センター」第一号である「未病センターカーブス小田原」を開設
- 2018年03月 Curves International, Inc.（世界総本部）を買収
- 2018年11月 メンズ・カーブス（茅野店）を開設
- 2019年07月 CFW International Management B.V.（現・Curves Europe B.V. 欧州FC本部）を買収
- 2019年10月 2,000店舗を突破
- 2020年03月 株式分配型スピンオフにより東京証券取引所市場第1部に株式を上場
- 2022年04月 東京証券取引所「プライム市場」へ移行

# お問い合わせ

## ▶ IRについてのお問い合わせ

---

### カーブスホールディングス

TEL : 03-6777-0039

e-Mail : [curves-ir@curves.co.jp](mailto:curves-ir@curves.co.jp)

URL : <https://www.curvesholdings.co.jp/>

証券コード : 7085

本資料は、2025年8月期第2四半期の決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2025年4月14日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

本決算に記載されている当社および当社グループ以外の企業や業界等にかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。